

平成26年度 第3回宇都宮市生涯学習センター運営審議会

日 時：平成27年2月19日（木）

午前9時30分～

場 所：人材かがやきセンター研修室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 報告事項

- ① 平成27年宇都宮市成人式の実施状況について 【資料1】
- ② 「地域かがやきプロジェクト」の実施状況等について 【資料2】
- ③ 人材かがやきセンター主催講座（後期）の実施状況について 【資料3】
- ④ 宇都宮市民大学（後期講座）の実施状況について 【資料4】
- ⑤ 宇都宮市生涯学習情報提供システム（マナビス）のリニューアルについて 【資料5】

(2) 協議事項

- 平成27年度生涯学習センター事業計画（案）について 【資料6】

4 そ の 他

5 閉 会

宇都宮市生涯学習センター運営審議会委員

No.	氏 名	役職名等（選出生涯学習センター）
1	おおや やすひろ 大矢 裕啓 (副委員長)	中央地区体育協会理事（中央生涯学習センター）
2	たけうち りつ 竹内 律	陽東地区まちづくり協議会事務局長（東生涯学習センター）
3	いとう しょういち 伊藤 昭一	宇都宮市生涯学習コーディネーター（東生涯学習センター）
4	はしもと かつこ 橋本 克子	富士見地域富士見婦人会会長（西生涯学習センター）
5	なかやま ひろし 中山 弘	陽光地区連合自治会会長（南生涯学習センター）
6	みやもと はるひさ 宮本 明尚	細谷小学校地域協議会委員（北生涯学習センター）
7	よしだ おさむ 吉田 治	平石地区まちづくり協議会会長（平石生涯学習センター）
8	いけだ ふみお 池田 文男	城山地区コミュニティ協議会会長（城山生涯学習センター）
9	まつだ いちろう 松田 一郎	雀宮地区自治会連合会会長（雀宮生涯学習センター）
10	さかもと のぼる 坂本 登	豊郷地区連合自治会会長（豊郷生涯学習センター）
11	あかさか せつこ 赤坂 節子	民生委員・児童委員（河内生涯学習センター）
12	はせがわ きょうこ 長谷川 京子	中央生涯学習センター利用団体代表（中央生涯学習センター）
13	もりの みつる 森野 満	南生涯学習センター利用者連絡協議会会長（南生涯学習センター）
14	くぼい ようこ 久保井 陽子	上河内生涯学習センター利用団体代表（上河内生涯学習センター）
15	さいとう えみこ 齋藤 恵美子	宇都宮市立御幸小学校長（小学校長会）
16	ささき とくし 佐々木 徳志	宇都宮市立陽東中学校長（中学校長会）
17	いの たかみち 飯野 貴道	宇都宮青年会議所監事
18	ますぶち ゆきお 増淵 幸男 (委員長)	大学講師
19	きし しんすけ 岸 伸輔	公募委員
20	うがじん みつお 宇賀神 光夫	公募委員

平成 27 年宇都宮市成人式の実施状況について

◎ 趣 旨

平成 27 年宇都宮市成人式の実施状況について報告するもの

1 開催日時及び会場

平成 27 年 1 月 11 日（日） ホテル・結婚式場等 9 施設, 25 中学校区会場で実施

・午前開催（10:00～12:00）

14 会場／旭・陽南・星が丘・陽東・宮の原・瑞穂野・豊郷・晃陽・姿川・雀宮・
鬼怒・上河内・古里・河内中学校区会場

・午後開催（14:00～16:00）

11 会場／一条・陽北・陽西・泉が丘・清原・横川・国本・城山・宝木・若松原・
田原中学校区会場

(1) 式典（約 20 分）

「激励のことば」 市長又は市長ビデオメッセージ

「お祝いのことば」市議会議長・議長代理

「誓いのことば」新成人代表者 など

(2) 地域交流事業（式典終了後～）

地域の特性を活かした事業, 懇談会, 地域の方への謝辞 など

2 該当者

平成 6 年 4 月 2 日～平成 7 年 4 月 1 日の間に生まれた本市住民基本台帳に登載されている者

※ただし, 本市出身者で市外に転出した等特別な事情が認められる者も対象とする。

3 出席状況

・該当者 5,399 人 (5,206 人)

・出席者 4,046 人 (3,898 人)

・出席率 74.9% (74.9%)

※カッコ内は平成 26 年成人式の実績

4 平成27年宇都宮市成人式の実施状況

- 昨年と比較し、該当者数、出席者数ともに増加した。出席率は、昨年と同率であり、東日本大震災以降の平成24年成人式からは概ね75%を維持している。
 - 式典は厳粛に、地域交流事業は和やかな雰囲気のもと、円滑に運営することができた。
 - 各会場では、新成人が実施委員会委員として成人式の企画・運営に携わり、当日の司会進行も新成人の実施委員が行うことで、他の新成人の参加意識を高めることができた。
 - 本市が進めている地域教育の視点を踏まえ、新成人が地域の人から学び、地域へつながることができるよう、各会場において地域の特性を活かした事業（中学校OGによるコーラス、地域の特産物の提供など）を実施した。
 - 昨年に引き続き、新成人が地域全体から応援されていることを自覚し、郷土愛を育むきっかけづくりをするため、地域の協賛団体・企業等の名称を掲載した「新成人応援ポスター」を各会場に掲示したほか、案内状・プログラムにも企業等名を掲載した。
 - ・ 各地域での協賛団体・企業等
406団体・企業等（前年度 356団体・企業等）
 - ・ 成人式案内状への広告協賛 1社（下野新聞社）
 - ・ 成人式プログラムへの広告協賛 8社（新潮プレス、宇都宮餃子会など）
- ※ ご協力いただいた団体等の名称については、市のホームページにも、1月末まで掲載した。

5 今後の成人式について

- ・ 新成人を対象に実施したアンケート結果や実施委員会の意見等を踏まえながら、今後の成人式がより充実した事業となるよう、内容やあり方等を検討していく。

平成27年 宇都宮市成人式 出席状況〔前年度比較〕

別紙1

(H27.1.11開催)

中学校区	成人式会場		平成27年宇都宮市成人式									平成26年宇都宮市成人式								
			該当者数			出席者数			出席率			該当者数			出席者数			出席率		
			男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
一条	護国会館	午後	79	86	165	57	68	125	72.2	79.1	75.8	78	96	174	58	61	119	74.4	63.5	68.4
陽北	ホテル東日本宇都宮	午後	115	132	247	73	89	162	63.5	67.4	65.6	119	130	249	85	98	183	71.4	75.4	73.5
旭	護国会館	午前	143	139	282	65	64	129	45.5	46.0	45.7	142	122	264	66	50	116	46.5	41.0	43.9
陽南	宇都宮東武ホテルグランデ	午前	162	157	319	117	103	220	72.2	65.6	69.0	163	137	300	124	103	227	76.1	75.2	75.7
陽西	ホテルニューイタヤ	午後	170	153	323	152	131	283	89.4	85.6	87.6	167	157	324	179	170	349	107.2	108.3	107.7
星が丘	宇都宮東武ホテルグランデ	午前	135	146	281	145	156	301	107.4	106.8	107.1	161	136	297	147	162	309	91.3	119.1	104.0
陽東	ホテル東日本宇都宮	午前	243	235	478	168	153	321	69.1	65.1	67.2	227	188	415	115	111	226	50.7	59.0	54.5
泉が丘	ホテル東日本宇都宮	午後	113	116	229	103	93	196	91.2	80.2	85.6	118	108	226	103	94	197	87.3	87.0	87.2
宮の原	ホテルニューイタヤ	午前	142	139	281	129	125	254	90.8	89.9	90.4	144	128	272	99	82	181	68.8	64.1	66.5
清原	二荒山会館	午後	138	118	256	80	99	179	58.0	83.9	69.9	115	127	242	83	113	196	72.2	89.0	81.0
横川	ホテルマイステイズ宇都宮	午後	93	78	171	66	56	122	71.0	71.8	71.3	109	98	207	78	75	153	71.6	76.5	73.9
瑞穂野	ヴィラ・デ・マリアージュ宇都宮	午前	48	37	85	43	34	77	89.6	91.9	90.6	43	25	68	32	20	52	74.4	80.0	76.5
豊郷	ホテル東日本宇都宮	午前	127	127	254	101	100	201	79.5	78.7	79.1	140	102	242	91	75	166	65.0	73.5	68.6
国本	ホテル東日本宇都宮	午後	67	62	129	54	47	101	80.6	75.8	78.3	55	61	116	37	42	79	67.3	68.9	68.1
城山	コンセーレ	午後	73	66	139	56	56	112	76.7	84.8	80.6	71	60	131	47	47	94	66.2	78.3	71.8
晃陽	ホテル丸治	午前	36	64	100	35	64	99	97.2	100.0	99.0	29	36	65	29	36	65	100.0	100.0	100.0
姿川	コンセーレ	午前	115	109	224	84	70	154	73.0	64.2	68.8	117	136	253	99	106	205	84.6	77.9	81.0
雀宮	二荒山会館	午前	175	104	279	97	74	171	55.4	71.2	61.3	134	93	227	76	52	128	56.7	55.9	56.4
鬼怒	ホテルマイステイズ宇都宮	午前	133	122	255	86	81	167	64.7	66.4	65.5	139	130	269	83	77	160	59.7	59.2	59.5
宝木	宇都宮東武ホテルグランデ	午後	91	108	199	54	77	131	59.3	71.3	65.8	86	90	176	54	54	108	62.8	60.0	61.4
若松原	宇都宮東武ホテルグランデ	午後	122	130	252	73	104	177	59.8	80.0	70.2	104	134	238	83	118	201	79.8	88.1	84.5
上河内	ホテル東日本宇都宮	午前	41	53	94	26	43	69	63.4	81.1	73.4	64	43	107	56	40	96	87.5	93.0	89.7
古里	ホテルニューイタヤ	午前	68	59	127	58	43	101	85.3	72.9	79.5	64	64	128	49	55	104	76.6	85.9	81.3
田原	ホテルニューイタヤ	午後	62	53	115	51	46	97	82.3	86.8	84.3	61	50	111	57	40	97	93.4	80.0	87.4
河内	ホテルマイステイズ宇都宮	午前	60	55	115	50	47	97	83.3	85.5	84.3	43	62	105	39	48	87	90.7	77.4	82.9
合計			2,751	2,648	5,399	2,023	2,023	4,046	73.5	76.4	74.9	2,693	2,513	5,206	1,969	1,929	3,898	73.1	76.8	74.9

校 区	成人式会場	担当	司会進行		誓いの言葉		その他		計	主な地域交流事業内容等
			男	女	男	女	男	女		
一条	護国会館	中央	1	1	1	1	地域交流事業司会1 お礼のことは2	地域交流事業司会1	8	懇談(クラスごとの記念写真撮影), 恩師からのお祝いのことは, 恩師へ花束贈呈, 新成人代表から地域の方々(来賓も含む)へお礼のことは。
陽北	ホテル東日本宇都宮	中央	1	1	1	1	地域交流事業司会1 お礼のことは1	地域交流事業司会1 お礼のことは1	8	懇談(クラスごとの記念写真撮影), 恩師からのお祝いのことは, 恩師へ花束贈呈, 新成人代表から地域の方々(来賓も含む)へお礼のことは。
旭	護国会館	中央	1	1	1	1	地域交流事業司会1 お礼のことは1	地域交流事業司会2 お礼のことは1	9	懇談(クラスごとの記念写真撮影), 恩師からのお祝いのことは, 恩師へ花束贈呈, 新成人代表から地域の方々(来賓も含む)へお礼のことは。
陽南	宇都宮東武ホテルグランデ	南	1	1	1	1	閉式のことは1	開式のことは1	6	スライドショー・陽南中OGによるコーラス・恩師から祝辞・恩師へ花束贈呈・抽選会, 新成人代表から地域の方々へお礼のことは。
陽西	ホテルニューイタヤ	西	2	2	1	1	来賓受付及びお礼の言葉 1 新成人受付1	来賓受付及びお礼の言葉 1 新成人受付1	10	恩師を囲んでの懇談会, クラス単位の集合写真及び懇談会のスナップ写真撮影, 萩野公介選手のあいさつ, 中学校時代の想いでDVD上映, 恩師からのメッセージ, お礼の言葉, 新成人の出生時・中学卒業時10大ニュースをパネルに掲示, くじ引き。
星が丘	宇都宮東武ホテルグランデ	北	0	2	2	0	—	感謝のことは2 来賓係4	10	クラスごとの記念写真撮影, 新成人による恩師への花束贈呈, 新成人代表から地域の方々へお礼のことは。 星が丘中:恩師からのメッセージ, 宇大附属中:DVD上映(当時の写真等)
陽東	ホテル東日本宇都宮	東	1	2	2	0	受付4	お礼のことは1 受付1	11	恩師への花束贈呈, 記念写真撮影, 恩師からの祝辞, 新成人代表から地域の方々へお礼のことは。
泉が丘	ホテル東日本宇都宮	東	0	1	1	1	受付5 お礼のことは1	—	9	恩師への花束贈呈, 記念写真撮影, スライド上映, 恩師からの祝辞, 新成人代表から地域の方々へお礼のことは。
宮の原	ホテルニューイタヤ	西	2	2	1	1	来賓受付兼お礼のことは1 新成人受付2	来賓受付兼お礼のことは1 新成人受付1	11	恩師を囲んでの懇談会, クラス単位の集合写真及び懇談会のスナップ写真撮影, 中学校時代の想いでDVD上映, 恩師からのメッセージ, お礼の言葉, 新成人の出生時・中学卒業時10大ニュースをパネルに掲示, くじ引き, メッセージ入りプリントせんべい。
清原	二荒山会館	清原	1	1	1	1	地域交流事業司会3 受付1	地域交流事業司会3 お礼のことは2 受付1	14	実施委員長あいさつ, 新成人代表から地域の方々へお礼のことは, 新成人実施委員経験者(先輩)による乾杯の発声, 記念写真撮影, 中学時代の写真等で「思い出のアルバム」を作成し上映, 恩師へ花束贈呈, 恩師からのメッセージ, 農産物(梨ジュース, プリン)を通して地元を知らう, 地元洋菓子屋のクッキーを配布, 協賛者への礼状作成。
横川	ホテルマイステイズ宇都宮	横川	0	2	1	0	開式のことは1 閉式のことは1 地域交流事業司会1 地域交流終了のあいさつ2 スライドショー係 1	地域交流事業司会 1 お礼のことは 1	11	恩師からのお祝いの言葉, 記念撮影, 恩師への花束贈呈, 新成人が作成したスライドショーの上映, 新成人代表から地域の方々へお礼のことは。
瑞穂野	ヴィラ・デ・マリアージュ伊都宮	瑞穂野	1	1	1	0	地域交流事業司会1 地域交流事業抽選会3	お礼のことは1 地域交流事業司会1 地域交流事業抽選会3	12	新成人代表から地域の方々へお礼のことは, クラス別の記念写真撮影, 恩師からのお祝いのことは, 「20歳へのメッセージ」(小6のリーダー講習会の時に書いた自分へのメッセージ)の配布・発表, 抽選会, スナップ写真を後日ロビーに掲示。
豊郷	ホテル東日本宇都宮	豊郷	2		1	1	乾杯1 感謝のことは1	地域交流事業司会2	8	懇談, クラス別記念写真・スナップ写真撮影, 新成人へのインタビュー及び映像上映, 恩師からのメッセージ, 恩師への花束贈呈, 新成人代表から地域の方々へお礼のことは。
国本	ホテル東日本宇都宮	国本	1	1	1	1	地域交流事業司会1	地域交流事業司会1	6	記念撮影, 恩師からお祝いの言葉, 恩師への花束贈呈, 新成人者へインタビュー, 新成人代表から地域の方々へお礼のことは。
城山	コンセーレ	城山	1	1	1	1	地域交流事業司会1 受付1	地域交流事業司会1 受付2	9	写真撮影, 恩師からのメッセージ, 恩師への花束贈呈, 感謝の言葉(メッセージカードに記入), 校歌斉唱, 新成人代表から地域の方々へお礼のことは。
晃陽	ホテル丸治	稲井・富雄	1	1	1	1	乾杯 1 懇談会 2	懇談会 3	10	恩師からのお祝いの言葉, 恩師への花束贈呈, 記念写真撮影, DVD上映(中学三年間), 懇談, 抽選会, 新成人代表から地域の方々へお礼のことは。
姿川	コンセーレ	姿川	1	1	0	1	地域交流事業司会 1	地域交流事業司会 1	5	クラス別記念撮影及びスナップ写真(DVD配布)・懇談会, 恩師からのメッセージ, 恩師へのメッセージ(新成人から恩師へのメッセージを色紙に記入)とバラの花束を贈呈, 地域特産のバラを新成人に配布, 新成人代表から地域の方々へお礼のことは。
雀宮	二荒山会館	雀宮	2	0	0	2	開式・閉式のことは1 地域交流事業司会1	地域交流事業司会1	7	記念写真撮影, 恩師への花束贈呈, 恩師からのメッセージ, 雀宮中在学時代のDVD上映, ビンゴ大会, オリジナルメッセージ入り煎餅配布, 新成人代表から地域の方々へお礼のことは。
鬼怒	ホテルマイステイズ宇都宮	平石	1	1	1	1	お礼のことは1 地域交流事業司会1 乾杯1 受付1	お礼のことは1 地域交流事業司会1 乾杯1 受付1	12	各クラスごとに集合写真を撮り鬼怒川中学校成人式のホームページに掲載, 新成人代表から地域の方々へお礼のことは, 思い出のスライドショーと思い出ビンゴ, 恩師からのお祝いの言葉と花束贈呈。
宝木	宇都宮東武ホテルグランデ	北	0	2	0	1	感謝のことは1	来賓係1	5	クラスごとの記念写真撮影, 新成人による恩師への花束贈呈, 新成人代表から地域の方々へお礼のことは, DVD上映(恩師からのメッセージ・当時の写真等)。
若松原	宇都宮東武ホテルグランデ	南	1	1	1	1	開式のことは1	閉式のことは1	6	スライドショー, 恩師から祝辞, 抽選会, テーブルごとに記念撮影(サトウカメラにて撮影), 新成人代表から地域の方々へお礼のことは。
上河内	ホテル東日本宇都宮	上河内	0	2	1	1	お礼のことは1 地域交流事業司会1	お礼のことは3	6	恩師(全員から一言)お祝いのことは, 恩師による乾杯の発声, 恩師への花束贈呈, 記念撮影, センターロビーに感謝のことはの色紙を一定期間掲示する, 新成人代表から地域の方々へお礼のことは。
古里	ホテルニューイタヤ	河内	0	2	1	1	来賓1, 地域交流事業司会 1 お礼のことは1 受付1	受付2 来賓係2 地域交流事業司会1	12	恩師からのお祝いのことは, 恩師への花束贈呈, 記念写真撮影, 思い出クイズ, 思い出DVD上映, 新成人代表から地域の方々へお礼のことは。
田原	ホテルニューイタヤ	河内	2	0	1	1	地域交流事業司会2 お礼のことは(他兼任)1	受付2 来賓係1 お礼のことは(他兼任)1	11	恩師からのお祝いのことは, 恩師への花束贈呈, 記念写真撮影, 思い出DVD上映, 校歌斉唱, 新成人代表から地域の方々へお礼のことは。
河内	ホテルマイステイズ宇都宮	河内	1	1	1	1	お礼のことは1 地域交流事業司会1	地域交流事業司会1	7	恩師からのお祝いのことは, 恩師への花束贈呈, 記念写真撮影, 思い出DVD上映, 新成人代表から地域の方々へお礼のことは。
合 計			24	30	24	22			223	←兼務を含む

「地域かがやきプロジェクト」の実施状況等について

◎ 趣 旨

平成26年度地域かがやきプロジェクトの実施状況等について報告するもの

1 地域かがやきプロジェクトについて

(1) 目的

地域教育や地域の困りごとなどについて、地域住民が改めて考え、取り組みのきっかけになるような機会を創出する。

(2) 概要

別紙1のとおり

2 実施状況について

別紙2のとおり

3 平成27年度に向けた対応について

各生涯学習センターにおいて、地域学講座や郷土愛の醸成を図る講座など、地域かがやきプロジェクトに該当する講座が当初予算の段階で主催講座として計上されているところであり、今年度、当該プロジェクトは、地域活動団体との連携事業において活用が図られたところである。

こうした状況を踏まえ、次年度における制度の効果的な活用に向け、以下のとおり対応していく。

- 地域活動団体との協働事業への活用促進
 - ・ 各生涯学習センターを通じた地域発意の講座も対象となることを説明
 - ・ 地域課題に対応した講座（防災、健康づくり等）

- 各生涯学習センターにおける活用が想定される講座の提示
 - ・ 地域学講座や郷土愛の醸成を図る講座
 - ・ 人権教育に関する事業への活用
 - ・ 地域かがやきプロジェクトに該当する既存企画講座における活用
 - ・ 本市の「社会教育委員の会議」から『「社会の要請」と求められる学習について』として提言がなされた、早急に対応すべき課題を解決するための講座（「超高齢社会」、「子育て・子育て環境の変容」、「格差社会」、「勤労観の変容」、「規範意識・社会性の低下」、「地域コミュニティの変容」）

地域かがやきプロジェクトについて

1 事業の目的

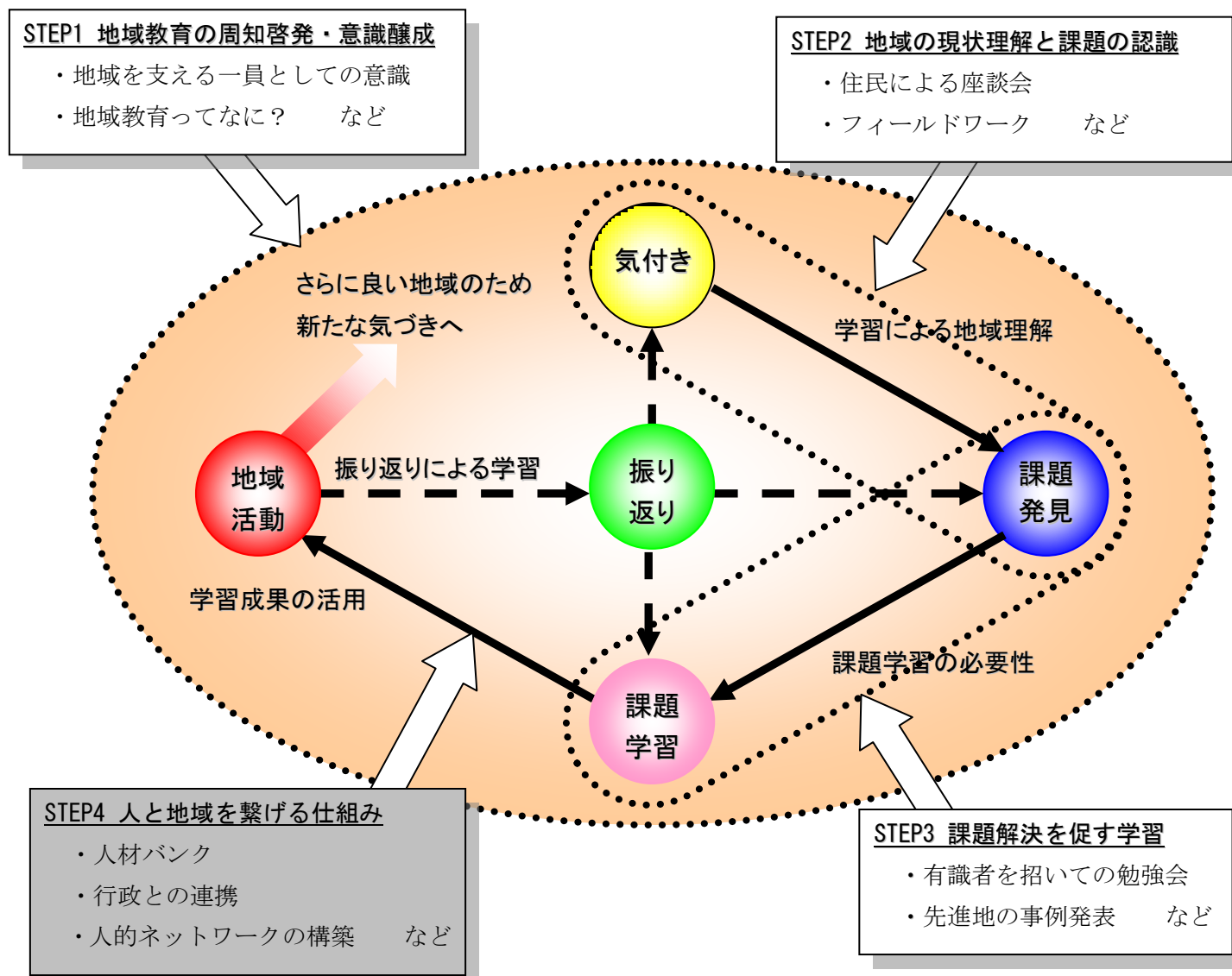
地域教育や地域の困りごとなどについて、地域住民が改めて考え、取り組みのきっかけになるような機会を創出するため「地域かがやきプロジェクト」（以下「CKP」という。）を実施する。

2 CKPの目指す姿

未来を担う子どもや地域社会を支える「人づくり」に重点的に取り組むため、平成22年度において、まちづくりとの一体的な推進体制整備を実施したところであり、現在、各生涯学習センターや人材かがやきセンターを拠点として人材育成の強化や地域教育活動の促進を図り、「地域で学び、学んだひとが地域をつくる」地域教育の推進に取り組んでいる。

さらに効果的に地域教育を推進していくため、地域住民に対する地域教育の周知啓発により意識醸成をはかり、地域の現状の理解から始まり、課題の認識と共有、課題解決を促す学習、学習した人と地域を繋ぐ仕組み、さらには活動者からの新たな課題の提供というような、「学習」と「活動」の循環（下図）を目指し、CKPを実施する。

【図】 活動と学習の循環（CKPサイクル）



No.	センター名	事業名	実施日	事業の概要	講師	受講者数	備考
1	西	「男塾」講座	①5月24日 ②6月14日 ③7月19日 ④8月9日 ⑤9月27日	団塊世代が地域社会へ還りつつあり、これらの人たちが第二の人生を模索していくための受け皿として、地域での仲間づくりや、地域デビューの機会や場を提供する。	①明保地区明るいまちづくり協議会長 島田 弘二 氏 ② ①に同じ ③明保地区西自治会副会長 角田 宣之 氏 ④明保地域コミュニティセンター 管理運営委員会副会長 黒崎 照夫 氏 ⑤ ①に同じ	①20人 ②15人 ③20人 ④12人 ⑤13人 延べ80人	・受講者は、社会経験を積み重ね、人生の道を培ってきた人たちがであり、まちづくりへの提案も積極的に発言し、地域に対する愛着心もある。 ・講座終了後は、ボランティアクラブやイベント実行委員、諸団体の役員として、これからの地域まちづくりの人材として期待できる。 ・受講のきっかけを活かすためにも、一過性で終わることがないように、引き続き受講者が関心を持てるような内容を検討していく。
2	西	星空わくわく映画会	9月7日	・地域の魅力を高め、地域活動や自治会への関心向上と参加意識の醸成を図るための事業等を展開していくための新たなイベントとして、桜地区の護国神社敷地内において、子ども向けのアニメーション等の映画4本を野外で上映する。 ・西生涯学習センター・一の沢御輿愛護会(桜地区等の9自治会で構成)との共催とする。		25人	・当日は、「忍たま乱太郎」、「雨ふり小僧」、「海ひこ山ひこ(人形劇)」、「楽しいムーミン一家」の4本のアニメーションを上映したが、見込みよりも来場者が少なかった。次回に企画する際は、事前に期日や曜日を調整しながら効果的に進めていきたい。 ・講座は、共催者や協力者の協力により円滑に運営された。
3	西	地域で学び地域につなぐ！ 「栃木にゆかりのある偉人の功績」	1月31日	桜地域においては、まちづくり組織や各種団体において文化事業や講座、青少年健全育成に係る事業を展開しているが、郷土にゆかりのある偉人の功績を学ぶことにより、地域の風土・文化・歴史等の見識をより深め地域教育に関する関心を促し、より良い地域まちづくりの推進に繋げていく。	元茂木高等学校校長 元茂木町史編さん室長 吉村 光右 氏	50人	・昨年度は、桜地域ビジョン策定の気運醸成に繋がる内容となり、その成果が見られた。 ・本年度は、身近な郷土の文化・歴史などに触れることにより、将来の地域教育やまちづくりへの意識醸成を高めていくことに繋がる内容として開催できた。 ・事前の周知案内、広報等により、多くの受講者の参加に加え、報道関係の取材が行われた。
4	西	富士見地域の健康寿命をのぼそう ～まずは体力測定をして 自分の体力を知ろう～	2月27日	地域住民が主体的にまちづくりを推進し、より活気あふれる明るい地域づくりを展開していくために、高齢者を含めた地域住民の健康づくりへの関心を高める必要がある。その具体的な方法を習得していくために、健康づくり講座を西生涯学習センターと富士見地域の共催で開催する。	一般財団法人 日本健康財団 健康運動指導士 小室 史恵 氏	30人 (見込)	地域住民に健康の大切さを実感してもらうために、体力測定等の実技指導を盛り込みながら健康指導を展開していく。

No.	センター名	事業名	実施日	事業の概要	講師	受講者数	備考
5	清原	清原の杜地域体験キャンプ	8月 2日 ～3日	・清原地区内の4つの小学校4～6年生と中学生を対象に、清原中学校内の「清原の杜」をベースにして、夏休みを利用し「学校に泊まろう事業」を実施した。 ・年齢・学区を越えた出会い、地域資源の気づき、地域の大人との出会いをコンセプトに、「ナナメの関係」づくりを軸とした出会いと体験のキャンプとして実施した。	各校地域協議会に協力を仰ぎ、地元農家、昔遊び等の講師総勢21名、2団体が参加	36人	・地域学校園協議会、地区育成協議会、生涯学習センター及びボランティアにより実行委員会を立ち上げ実施した。 ・地元農家や大学等とも連携し、スタッフ総勢80名となり、地域連携の契機となった。
6	清原	清原地域学講座 『清原のスゴイとこ見つけた!』	①2月23日 ②3月20日	・近年増加する清原地区への転入者や若い世代の住民を対象に、地区内で活躍している農業者や飲食店経営者等を講師に招き、清原地区の魅力を発見してもらうワークショップや現地調査などを実施する。 ・清原地区に居住する市民の気づきとネットワーク形成を促すとともに、多くの人に伝えることができる成果物としてマップを作成し、地域の活性化につなげるツールとする。	グラフィックデザイナー 八木沢 ひろみ 氏 山口果樹園 山口 美輝 氏	①20人 (見込) ②20人 (見込) 延べ40人	・地区内の在住・在勤者を対象に、魅力ある飲食店や直売農家などの再発見してもらう。 ・グラフィックデザイナーや地元農業者を講師に迎えたワークショップを開催し、地域資源を活かしたまちづくりを考える。
7	富屋	とみや女性学講座	①4月26日 ②5月17日 ③7月 5日 ④9月27日 ⑤10月25日 ⑥12月20日 ⑦1月24日 ⑧2月14日	「女性の活躍の場がない」「女性組織の主体的な活動がない」「女性組織の高齢化やネットワークの希薄化」等の地域課題と、女性たちの「何かしたい」「どうにかしたい」という思いを結び、学習とコミュニケーションの場の提供を通して、女性の力で地域力アップを図っていくための資質の向上と地域ネットワークを広げ、自ら地域力を発掘、発信していける人材の養成を図っていく。	①農業士 竹原 由美子 氏 ②サポートセンターとみや施設長 服部 栄子 氏 地域内コーヒー店長 青柳 好則 氏 ③農村レストラン理事長 渡辺 和美 氏 農業士 相場 カツ子 氏 ④文星短期大学教授 藤生 恵子 氏 ⑤家族相談室「エコーズ」代表 岡部 美代子 氏 ⑦宇都宮大学大学院工学研究科 福川 芽衣 氏 とちぎ市民活動推進センターくら副センター長 中村 絹江 氏 富屋地区まちづくり連絡協議会文化活動部会長 池田 貞夫 氏 ⑧ ⑦の中村 絹江 氏、池田 貞夫 氏	①22人 ②29人 ③25人 ④19人 ⑤18人 ⑥117人 ⑦15人 ⑧20人 延べ265人	地域で活躍する女性の生き様に触れたり、地域の野菜で調理したり、地理や歴史を学んだり、富屋地区の宝物(人やもの)を再認識した。また、女性の生活者目線での地域活性化に向けて、一人ひとりができることを考えた。
8	富屋	健康づくり推進員組織力アップ研修	①1月29日 ②2月26日	富屋地区の高齢化率が本市全体に対し5%も高い状態となっているなか、活気あるまちづくりのためには、誰もがいつまでも健康であるための健康づくりが重要な課題となっている。 このため、地域の健康づくり推進員を対象に、活動スキル向上研修の実践により、組織力の強化を図っていく。	①NPO法人国際ヨガ協会栃木二荒山学園 菊地 浩子 氏、峰崎 優子 氏 ② ①に同じ	①31人 ②31人 (見込) 延べ62人	・健康づくり推進員が参加者募集や会場設営、活動の紹介を自主的に行った。 ・推進員の組織力の強化だけでなく、事業を通して地域の方々に活動を知ってもらう良いきっかけとなった。 ・参加した方には好評で、地域の人同士が触れ合い、知り合える良い機会にもなった。

人材かがやきセンター主催講座（後期）の実施状況について

◎ 趣 旨

平成26年度人材かがやきセンター主催講座（後期）の実施状況について報告するもの

1 実施内容

- (1) 開催期間 平成26年10月8日（水）～平成27年2月4日（水）
 (2) 実施講座 4講座（下表のとおり）
 (3) 受講者数 延 223名

2 講座内容等

講座名	講座概要	講 師	開催日	受講者数
1 親学講座 「子育てママのためのみんなで親学」	簡単に実践できる「子どもとの向き合い方」を学ぶとともに、ワークショップを通して、日頃の子育てを振り返り、今後の子どもとの関わり方について考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人エイブリス証券 カウンセラー 工藤清美氏 ・子ども家庭支援室 室長 大島 誠氏 ・栃木県牛乳普及協会 川嶋智子氏、高岡耕子氏 ・家庭教育センター 鶴見智穂子氏、石川美保子氏 ・生涯学習課 社会教育主事 高田 玄 	10/8(水) 10/15(水) 10/29(水) 全3回	定 24 申 24 受 24
2 家庭教育センター 養成講座	交流機会や学習機会に参加せずに孤立している保護者への対応として、個に応じたきめ細かな支援をボランティアとして行う人材を養成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・教育センター 指導主事 飯田 高広氏 ・子どもの家子育て支援事業指導員 瀬尾 康子氏 ・家庭教育センター 山口 嘉代子氏 ・生涯学習課 社会教育主事 高田 玄 	11/5(水) 11/12(水) 11/19(水) 11/26(水) 全4回	定 20 申 10 受 8
3 「宮の朝活」 続けます！	前期に引き続き、早朝の時間帯を活用し、実施する。学習テーマは、前期受講者の中から企画委員を選出し、企画段階から参画してもらい決定していく。	<ul style="list-style-type: none"> ・(株) オーリアル 代表取締役 大塚 訓平氏 ・(株) Seeders 代表取締役 下田 典子氏 ・(株) OPEN for 代表取締役 五十嵐 潤也氏 ・(株) STAY GOLD 代表取締役 北條 真之氏 	11/7(金) 11/14(金) 11/21(金) 11/28(金) 全4回	定 40 申 40 受 40
4 中1ギャップは怖くない ～そのとき親が、地域が、できること～	主に小学6年生や中学1年生の保護者、学校支援ボランティアとして活動している方を対象に、「中1ギャップ」に関する様々な実態やこの時期特有の子どもの心理について学び、親として、地域の大人としてサポートできることや「そのとき」における対応の仕方について学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床発達心理士 スクールカウンセラー 川越 勝 氏 	1/28(水) 2/4(水) 全2回	定 40 申 44 受 44

※ 受… 受講決定者数

宇都宮市民大学（後期講座）の実施状況について

◎ 趣旨

平成26年度 宇都宮市民大学(後期講座)の実施状況について報告するもの

1 合同開講式・公開講座

- (1) 日 時 平成26年10月22日(水) 午後2時～午後4時
- (2) 会 場 作新学院大学 作新清原ホール
- (3) 内 容 ・合同開講式
 ・公開講座 演題 「健康力を高めるメンタルトレーニング
 ～心と身体をキレイに保つ秘訣とは～」
 講師 笠原 彰 氏 (作新学院大学 経営学部 准教授)
- (4) 受講者数 164名

2 専門講座

No.	講座名(開講数)	講師	開催期間	(募集定員) [応募者数] 受講者数	修了者数 (修了率)
1	I ふるさと地域学コース 「柳田國男の可能性」と 「とちぎ学」, まちづくりへの 提言 (全8回)	作新学院大学 人間文化学部 特任教授 小田 富英 氏 経営学部 特任教授 橋立 達夫 氏 作新学院大学女子短期大学部 教授 西田 直樹 氏	10/28 ～ 12/16	(50) [49] 45	31 (68.9%)
2	II 今を読み解く現代社会 コース 老後を安心して暮らすために ～今, 何をどうすべきか～ (全7回)	トータルライフ研究所 代表 山神 克允 氏 介護予防指導士 藤原 秋子 氏 高齢者住宅入居相談センター長 藤森 洵子 氏 健康生きがいづくりアドバイザー 小川 渚 氏 FPプラザ・あい21 代表取締役 鷺山 俊男 氏 社会人落語家 三遊亭 圓塾 氏 (平井 幸雄 氏) 健康管理士 藤井 敬三 氏	11/4 ～ 12/16	(70) [57] 51	43 (84.3%)
3	III 暮らしを彩る教養・文化 コース 仏像の歴史を探る ～素晴らしい仏さまとの出 会いを求めて～ (全7回)	文星芸術大学 芸術理論専攻 専任講師 大澤 慶子 氏	10/30 ～ 12/11	(70) [147] 83	68 (81.9%)
4	III 暮らしを彩る教養・文化 コース 「和食」文化を見つめ直そ う～自然の豊かな食材で, 健康で長寿な食生活を～ (全7回)	東京家政学院大学 名誉教授 江原 絢子 氏 東京農業大学 名誉教授 小泉 武夫 氏 惣 誉 酒造株式会社 代表取締役 河野 遵 氏 フードスタイリスト 遠藤 文香 氏 料亭 明治屋 代表取締役 稲葉 敏明 氏 文化庁文化財部 伝統文化課 文化財国際協力室 室長補佐 守山 弘子 氏	11/7 ～ 12/19	(50) [100] 85	66 (77.6%)
5	III 暮らしを彩る教養・文化 コース 国の曙「弥生時代」を知る ～西から東, そして栃木へ ～ (全6回)	栃木県立しもつけ風土記の丘資料館 館長 藤田 典夫 氏	11/10 ～ 12/22	(50) [54] 48	39 (81.3%)

No.	講座名 (開講数)	講師	開催 期間	(募集定員) [応募者数] 受講者数	修了者数 (修了率)
6	IV コミュニケーション学 コース 自分を伸ばす 「コミュニケーション」 (全4回)	宇都宮大学 名誉教授・作新学院大学 特任教授 木村 寛 氏 宇都宮大学 国際学部 教授 中村 真 氏 とちぎテレビ「ニュースワイド21」 アナウンサー 篠田 和之 氏 NTTドコモ あんしんインストラクター 小林 由実 氏	11/7 ～ 12/5	(30) [31] 24	21 (87.5%)
計				(320) [438] 336	268 (79.8%)

※ () の回数は、公開講座を除く

※ 修了率は、4分の3以上の出席者

宇都宮市生涯学習情報提供システム（マナビス）のリニューアルについて

◎ 趣 旨

生涯学習情報提供システム（以下「マナビス」という）のリニューアルについて報告するもの

1 目 的

平成3年度に運用を開始したマナビスについて、対応OS（WindowsXP）及びサーバ関連機器のメーカーサポート終了にともない、より効果的、かつ、利用しやすいシステムとして更新し、生涯学習に係る情報の充実を図り、広く市民に提供することにより、市民の生涯学習活動を促進することを目的とする。

2 システムの必要性

学びに対する情報ニーズの高まりや市民の活動時間の多様化、高齢者のパソコン利用の一般化など社会教育を取り巻く環境の変化に対応するため、市民が24時間、いつでも容易に情報が入手できる環境を提供する必要が求められている。

3 新システムの運用開始

平成27年1月16日（金） ※旧システムの運用停止：平成27年1月21日（水）

4 新システムの主な変更点

(1) 画面機能

シンプルな画面構成により高齢者にも使いやすいものとする。また、時代に即した閲覧機種への対応や弱者対策機能等を付加

- ア 見やすい画面レイアウト、使いやすい検索機能
- イ 文字（大・中・小）の切り替え、背景色の変更機能
- ウ スマートフォンやタブレット端末での閲覧機能
- エ 人材かがやきセンター職員による軽微な画面修正に対応できる機能

(2) 双方向性のある「人材バンク機能」の付加

旧システムの「マナビス」登録情報に加え、地域のマンパワーの活用と教育力の向上等に資する、地域活動において「活動したい人（団体）」と「活動してくれる人材を求めている団体（人）」とを結び付けるための情報提供機能を付加（生涯学習担当職員によるコーディネートを含む）

ア 取扱情報

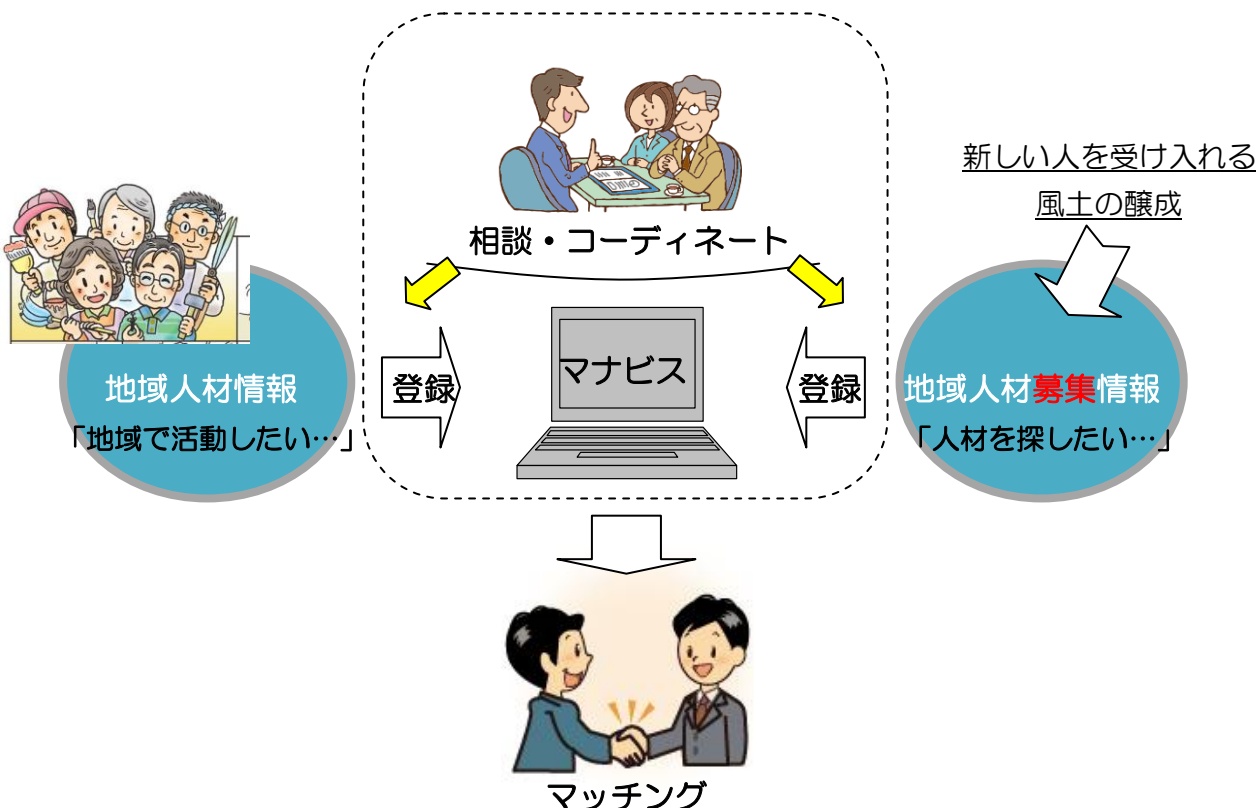
新システムでは、下表左の旧システムの登録情報に加え、他部局の人材等に関する情報（HPリンク）、地区別の人材バンク情報（講師・指導者・スタッフ・団体・イベント情報）のデータベース化を新たに行う。

旧システム		新システム	
全市域対象	○講師・指導者情報 ○講座情報 ○イベント情報 ○施設情報 ○団体・サークル情報など	全市域対象	○講師・指導者情報 ○講座情報 ○イベント情報 ○施設情報 ○団体・サークル情報など ○他部局の人材等に関する情報（HPリンク）
		地区別対象	●地域人材バンク情報 ・地域で活動したい講師・団体・スタッフ情報 ・人材を求めている講座・団体・イベント情報 ※活動したい講師・団体・スタッフは、原則、無償ボランティアとする。

●…新たにデータベース化を行う情報

イ 地域人材マッチングのイメージ

従来の学習相談業務に類似した対応とし、原則、人的介入（簡易面接の実施等）により円滑なマッチングを図るものとする。



1 マナビストップ画面 (旧)



2 マナビストップ画面 (新)



平成27年1月から

スマートフォンにも対応！！

宇都宮市生涯学習情報提供システム『マナビス』が新しくなりました。

市民のみなさんの主体的な活動を応援します

宇都宮市生涯学習情報提供システムは、市民のみなさんの学習や地域活動に役立つ情報をインターネットにより提供いたします。

ご家庭のパソコン等を使って、簡単な操作により学習情報をご覧いただけます。

ホームページアドレス・QRコード

<https://manavis-utsunomiya.jp>



(トップページ)

MANAVIS

背景色 白 黒 青 文字サイズ 特大 大 標準

トップページ 講師情報 講座情報 イベント情報 出前講座情報 団体情報 地域人材マッチング 施設マップ リンク集

MANAVIS マナビス

宇都宮市生涯学習情報提供システム

■各種情報の登録申請受付中
(詳しくは裏面をご覧ください。)

「学びたい」を応援したい！

講座・イベント情報

2015年1月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

◀前の月▶ 今月 次月の月▶

講師

団体・グループ

講座

新規

地域人材マッチング

イベント

施設マップ

出前講座

マナビスキッズ

本システムの主な特徴！！

- ◆シンプルで見やすい画面レイアウト、使いやすい検索機能
- ◆地域人材情報・地域人材募集情報の提供とお互いをつなぐ機能の付加

■情報登録について

市民のみなさんの学習活動及び地域活動を応援するため、みなさんの情報を「マナビス」に登録することができます。

●マナビスに登録できる人

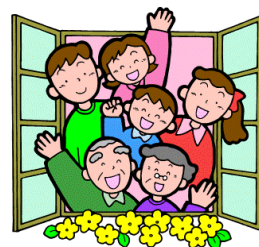
- ① 国、政府関係機関及び地方公共団体
- ② 教育関係機関
- ③ 生涯学習関連事業を行う法人、NPO、団体、個人など
- ④ 生涯学習を行う団体・サークル・個人、地域活動ができる団体・個人など

●マナビスへの登録の流れ

- ① 登録申請書の入手
(人材かがやきセンター、各生涯学習センター、ホームページからダウンロード)
- ② 登録申請書の記入(記載例を参考に必要事項の記入)
- ③ 登録の申請(人材かがやきセンター、各生涯学習センター)
- ④ 審査・登録(生涯学習担当職員)

●マナビスに登録できない情報

- ① 虚偽の情報
- ② 政治的活動に関する情報
- ③ 宗教的活動に関する情報
- ④ 公序良俗に反する情報
- ⑤ 営利に関する情報(教育、文化及びスポーツに関する施設情報を除く)



■地域人材マッチングについて【新規】

「地域活動に協力したい人(団体)」と「地域活動に協力してくれる人を探している団体(人)」とのマッチングを支援します。

●登録情報

- ① 地域活動ボランティアができる講師・団体・スタッフの情報
- ② 地域活動ボランティア(講師・団体・スタッフ)を募集している講座・イベント情報

※生涯学習担当職員によるコーディネート機能と組み合わせ、登録情報を保護しながら円滑に情報提供

■その他 学習相談について(講座・イベント・講師・団体・施設情報等の提供)

人材かがやきセンター、各生涯学習センターおよび市役所1階の学習文化情報センターでは、市民のみなさんの「学びたい!」と思う気持ちを応援する学習相談窓口を開設しております。

「仲間と勉強したいので講師を頼みたい」・「サークルに入って仲間を作りたい」・「自分にあった楽しく学べる講座を探したい」・「地域活動にボランティアスタッフとして参加したい」・「地域活動のボランティアスタッフを探したい」などお考えの方は、お気軽に生涯学習担当職員にご相談ください。

【お問い合わせ】

〒320-0806

宇都宮市中央1丁目1番13号

人材かがやきセンター(中央生涯学習センター4階)

TEL 028(632)6332 / FAX 028(632)6336

e-mail manabee@city.utsunomiya.tochigi.jp



平成27年度生涯学習センター事業計画（案）について

(2)協議事項

平成27年度生涯学習センター事業計画（案）について

- ・ 配布資料の生涯学習センター事業計画(案)につきましては、下記の順となっております。
- ・ 網掛の生涯学習センター事業計画（案）につきましては、各センター長より概要を御説明いたします。

- ① 中央 生涯学習センター
- ② 東 生涯学習センター
- ③ 西 生涯学習センター
- ④ 南 生涯学習センター
- ⑤ 北 生涯学習センター
- ⑥ 平石 生涯学習センター
- ⑦ 清原 生涯学習センター
- ⑧ 横川 生涯学習センター
- ⑨ 瑞穂野 生涯学習センター
- ⑩ 城山 生涯学習センター
- ⑪ 国本 生涯学習センター
- ⑫ 富屋 生涯学習センター
- ⑬ 豊郷 生涯学習センター
- ⑭ 篠井 生涯学習センター
- ⑮ 姿川 生涯学習センター
- ⑯ 雀宮 生涯学習センター
- ⑰ 上河内 生涯学習センター
- ⑱ 河内 生涯学習センター

平成27年度 中央生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

中央地区における生涯学習および市民活動の拠点として、多様な学習活動やまちづくり活動を支援するとともに、個々人が持つ知識や能力を地域・社会に還元できる機会や場の提供に努める。
 ア 市民ニーズや社会情勢に対応した魅力ある学習機会の提供に努める。特に、個人に委ねられがちな青年教育の充実と親学の向上に努める。
 イ コーディネーターへの活動の機会や場の提供を行い、人材活用に努める。
 ウ 所管する8地域のそれぞれの特性に応じた生涯学習講座の支援を通して、まちづくり活動を担う人材を発掘し、その育成や活用に努める。

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	若者ナイト・セミナー	青年層を対象に、社会生活や仕事のうえで役立つ知識や教養を身に付ける学習機会を提供し、社会で活躍する青年の増加を目指す。 【体験活動の導入】	市内在住・在学・在勤の青年(18歳～35歳程度)	9月～	6回	
	成人教育					
	金曜まなび塾	行政各課や市民との連携、協力により、各課、団体が実施する幅広い分野等、市政及び身近な問題への理解を深める学習機会を提供することにより、生涯学習の推進を図る。 【時事問題をテーマにした回の設置】	市内在住・在勤の一般成人	7月～	11回	
	市民企画運営講座1	中央生涯学習センターに登録している生涯学習コーディネーターが企画から実施まで運営全般を担う機会と場を提供する。 【講座回数の増加】	市内在住・在勤の一般成人	未定	6回	
	市民企画運営講座2		市内在住・在勤の一般成人	未定	6回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	子育て広場	子育ての学習やレクリエーションを通して親子のふれあいを深めるとともに、仲間づくりや情報交換の場として親子同士の交流を育む。また、子育て相談の機会を提供する。 【父親も参加しやすい環境の整備】	乳幼児(0～6歳)とその保護者	5月～	11回	
	親と子のワクワク体験講座	親が子どもと一緒に体験や活動することを通して、子どもの成長を感じ、理解を深めるとともに、他の親子との交流を図りながら、仲間づくりや情報交換する機会を提供する。 【実験学習やアウトドア活動の導入】	市内在住の小学生とその保護者	7月～	5回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。また、生涯学習サークルや地域活動団体などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。		通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	地域応援講座	地域の実情に沿った講座を地域コミュニティセンターで開催することで、地域住民が地域活動に関心を持つきっかけづくりとする。 【講座回数の増加】	所管する8地域内の一般成人	未定	16回	
	中央生涯学習センター文化祭	中央生涯学習センターを利用する文化団体の相互交流を図り、日ごろの学習成果を発表することにより、参加者のみでなく一般市民へ広く周知するとともに、生涯学習を推進する機会とする。また、担当の地域コミュニティセンターで活動する団体へも参加を促し、交流を図る。	中央生涯学習センター利用団体、地域コミュニティセンター利用団体及び一般市民	10月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成27年度 東生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

東部地区における生涯学習の拠点として市民に学習活動の場を提供するとともに、学習活動を通して地域活性化を図る。
 ア 市民ニーズや社会環境、地域課題に対応した魅力ある事業を展開する。
 イ コーディネーターや地域ボランティアへ活動の機会・場の提供を行い、地域の自主的な学習により仲間づくりを促進する。

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	子ども国際理解サマースクール	外国人と身近に接する参加型の学習を通して、「国際理解・協力」の力を養う。宇都宮大学国際学部との連携による事業。	市内在住の小学4年生～6年生(30名)	8月	2回	
	成人教育					
	高齢者現代セミナー「東雲塾」	1. 高齢者の社会的能力を高め、明るく健康で充実した生活を送ることができるよう歴史や文化を学び、軽体操、レクリエーションなどを体験する。 2. 身近な地域の人材を活用することにより、地域に対する理解を深め、郷土愛の醸成を図る。	市内在住・在勤の65歳以上の方	通年	8回	
	ふれあい塾	生涯学習コーディネーターが企画・運営する講座。受講生同士の話し合いの場を設け、「聴く、見る学習の場」から「話し合う学習の場」を目指す。 【「住み慣れた地域で最期まで自分らしく生活するためには」「二宮尊徳」等のテーマについて、講義や意見交換を行う】	市内在住・在勤の20歳以上の方	通年	8回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	すくすく子育て	乳幼児の大切な時期に親子のスキンシップを図ると共に、子育ての学習やレクリエーションを通して、受講生同士の交流を深める。(リミック・キッズダンス等) また、子育ての悩み、相談や、子育てに関する知識を身に付ける機会を提供する。 【対象を年齢で分けるなど、多数の参加者への対応】	1～2歳児とその保護者(40組) 2～3歳児とその保護者(40組)	5月～9月 10月～2月	5回 6回	
	親子でDoing(親子チャレンジ)	親子のスキンシップや会話、工作や体験を通して、ものづくりについて学ぶ。また、参加者相互の情報交換や仲間づくり等の交流の機会をつくる。	小学3年生とその保護者(50名)	5月～8月	6回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、収集した生涯学習関連情報を市民に提供していく。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。		通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	東生涯学習センター文化祭	東生涯学習センター及び地域コミュニティセンター登録団体に学習成果発表の場を提供することにより、学習者同士の親睦を図り、仲間づくりを進め、さらに質の高い生涯学習活動を推進する。	東生涯学習センター登録団体及び一般(地域住民)	10月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成27年度 西生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

平成27年度生涯学習センター事業運営の考え方にに基づき、市民一人ひとりが自己の自立と社会の一員であることを意識し、社会参加への意欲を高め、学んだ成果を地域につなぐきっかけとなるよう、個人の要望と社会の要請に応える事業のバランスに配慮しながら、地域特性を踏まえた多様な事業を推進する。

1 人間力の向上に資するため、社会生活において、市民が心豊かに生活できるような趣味・教養的講座や個人の自立を促すための生活に役立つ講座・青少年育成講座を実施する。

2 家庭と地域の教育力の向上に資するため、地域団体等との連携を図り、子育てへの保護者の気づきを促しながら、知識や技術を習得でき、親子の触れ合いや親同士の交流の機会を充実させた講座を実施する。

3 地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進を図るため、地域の人的資源(講師)とともに、地域に出かけること等を通し、地域の持つ魅力や課題に気づききっかけとする講座を実施する。また、学んだ人材が学習成果や経験を活かせるような機会と場を提供する。

事業名に★が付いているものは平成27年度新規事業

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	夏休みチャレンジ教室	夏休みを利用して様々な学習や体験を通じて、創造性や思考力を培うとともに、仲間との交流を深める。	小学校4年生～6年生 (市内小学校在学)	7月～8月	5回	
	成人教育					
	シニアいきいきアンチエイジング (市民運営講座)	いつまでも元気で、脳と体と心に若さを保ち、毎日をいきいきと過ごすための実習・学習を行うとともに受講者同士の交流を深める。 【生活課題(健康・生きがい等)の内容を更に充実】	50歳以上の方 (市内在住・通勤)	5月～12月	8回	
	西楽アカデミー	生きがい学習や健康についてなど現代の生活に必要な知識の向上に関する学習を行なうとともに、受講者同士の交流を深める。 【趣味・教養的講座を追加】	成人 (市内在住・通勤)	6月～2月	10回	
	宇都宮再発見！ ～故郷ゆかりの文学(詩歌)から学ぶ宮の魅力～★	宇都宮にゆかりある人物の文学(和歌・短歌・川柳・童謡など)を学習・実習しながら故郷や地域の歴史・文化の魅力にあらためて気づくことに繋げるために実施する。	成人 (市内在住・通勤)	6月～11月	6回	
ナルホド！知っ得！ くらしの講座★	急激な高齢化の進展の影響による地域社会における身近な課題に対する解決方法を探り、日常生活全般に役立つ知識や技術を習得することにより、より心豊かで充実した生活を送ることができるために実施する。	成人 (市内在住・通勤)	6月～12月	6回		
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	すくすく子育て講座	子育ての学習やレクリエーションを通して親子のふれあいを深め、仲間づくりや子育ての情報交換の場となるよう子育てを支援する。 【親子、保護者間の参加交流機会の充実】	1歳～3歳の幼児とその保護者 (市内在住)	6月～1月	7回	
	親子でGO！	様々な体験を通し親子の絆を深めながら、子供の心を育むために役立つ知識や技術を学習・習得することにより家庭の教育力向上を図る。 【野外活動・工作実習等の更なる充実】	小学校1年生～3年生とその保護者 (市内在住・通学)	5月～9月	5回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、収集した生涯学習関連情報を市民に提供していく。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。		通年	随時		
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	西生涯学習センター文化祭	西生涯学習センター利用者などの各種団体や地域・学校・企業が一体となって事業を展開することにより、特色ある地域文化の向上ならびに生涯学習の推進、地域住民の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	西生涯学習センター利用者及び一般市民	10月～11月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成27年度 南生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

「平成27年度生涯学習センター事業運営の考え方」に基づき、地域住民の生涯学習ニーズに応じた学習支援や地域の学習拠点としての充実を図る。
 また、自立した個人の養成や高齢者の身近な学習の場として、生きがい創出につながる講座など豊かな人生を送るための多様な学習の提供に努めるとともに、地域の課題解決に向けた活動を支援する事業に取り組む。
 また、センター利用者やボランティアの活動を支援し、学習成果や経験を活かせるような機会と場の提供に努める。

事業名に★が付いているものは平成27年度新規事業

重点項目	事業区分	事業の概要				
		事業名	内容	対象	時期	回数
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	母の日・父の日応援講座★	家族でのイベントのきっかけづくりや親子での実習体験を通して、家族の絆を深めるとともに、両親への感謝の気持ちや家族を大切に思う子どもの心を育む。	小学生とその親	5・6月	2回	
	夏祭り応援講座★	日本の文化を再認識し、伝統を大切に作る心や季節を楽しむ心を育み、情緒ある心豊かな青少年の育成を図る。	小学校5年生～高校生	7月	1回	
	成人教育					
	シニアセミナー南悠塾	地域の中で孤立しがちな高齢者を対象にして、高齢者の課題である「健康・経済・孤独」に焦点を当て、人としての尊厳を認め合い自立して生きていく力を養う。 【より細かい講座内容で受講者の理解度を深めるため、募集人員を60名から40名に減】	60歳以上の市民	5月～12月	6回	
	団塊スタイル「南風」★	早期退職者や団塊世代を対象にして、セカンドライフの有意義な時間の過ごし方を学ぶことを目的として、家族との関わりや自身の生きがいづくりを考える力を養う。	50歳～70歳までの市民	7月～11月	5回	
	女子力アップ応援講座★	家事や子育てで忙しい女性が自分自身を見直し、心と体のバランスを整え、いざという豊かな生活を送るうえでの情報・知識・体験を提供する。	30歳代～50歳代までの女性	6月～7月	4回	
	市民運営講座～宇都宮ゆかりの小倉百人一首～★	生涯学習コーディネーター企画運営講座 百人一首の成立ちとの宇都宮の関わりを学び、知識を深め、かるた取りを体験し、小倉百人一首への理解を深める動機を作る。	20歳以上の市民	6月～8月	3回	
	市民運営講座～男の料理教室Ⅷ～	生涯学習コーディネーター企画運営講座 男性の料理を通じた、仲間づくりと生涯学習への動機づけを図る。	成人男性	10月～2月	5回	
	②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育				
すくすく子育て応援講座		ふれあいやものづくりを通して親子の絆を深め、生き生きとした親子関係を育み、子育て世代の仲間のづくりのきっかけとする。 【26年度は、参加対象を子どもの月齢で分けて前期、後期の2回にわけて実施したが、対象者の月齢範囲が狭まったことにより受講者が減少したため、対象者の月齢の範囲を広げて対象月齢で対応が可能な内容として実施する。また、動き回る子どもたちに十分目が行き届き、事故等の発生を防止できるよう募集人員を減】	2歳～3歳の子どもとその親	8月～10月	4回	
	はじめて育児応援講座	初めての子どもの持つ親を対象に、親子の触れ合いを深めて、同じ立場にいる親同士が育児の悩みや楽しさを分かち合いながら仲間づくりやお互いの交流を図る。 【26年度は各回の実施内容を多彩な構成としていたが、参加する子どもの月齢によって対応の差が生じるため、どの月齢の子でも対応が可能で、最も親子のふれあいができる内容に限定して連続講座として実施する。また、動き回る子どもたちに十分目が行き届き、事故等の発生を防止できるよう募集人員を減】	2歳までの初めての子どもの親	6月～7月	3回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	全市民	通年	随時	

④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進				
	絆再生塾	地域の力や絆の大切さに気づくことを目的として、各々の持つ能力や経験を活かし、地域に根ざした活動を行うきっかけ作りや実践力を養う。 【26年度講座「絆再生プロジェクト」の講座名を「絆再生塾」と改め、より地域に密着した講座内容で地域の絆を深める実践力を養うため、募集人員を20名から15名に減】	20歳以上の市民	7月～11月	5回
	南生涯学習センター文化祭	地域住民やセンター利用者が一致協力して、関連事業を展開することにより、特色ある地域文化の発展並びに生涯学習の理解と推進、地域住民の連帯意識の向上を図る。	南生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月中旬	1回
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日
	図書ボランティア養成講座	本の読みかかせや図書の整理を学ぶほか、本を通じた子供との交流などを体験し、図書ボランティアとして本の魅力や読書の楽しさを伝えられる人材を育成する。	20歳以上の市民	5月～6月	4回

平成27年度 北生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

急激に社会環境が変化し続ける現代において、豊かで住みよい地域社会づくりを推進するためには、家庭や地域の教育力の向上が必要かつ急務となっている。そのため、人間力の向上や、家庭・地域の教育力の向上に資する事業など、生涯の各時期において「人づくり」を目的とした事業を展開する。
 ア 「人づくり」の基本となる家庭教育力の向上が図られるよう、ボランティアや地域の人的資源の活用・育成に向けた事業の充実に努める。
 イ 社会人としての基礎的な力となる「人間力」の向上を図るため、人権・環境・健康・地域学などの取組に努める。
 ウ 市民の多様な学習ニーズに対応するため、学習機会の充実や学習成果を活用できる機会と場の提供に努める。

事業名に★が付いているものは平成27年度新規事業

重点項目	事業区分	事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育				
	青少年リーダー養成講座	企業等の活動を学ぶことを通して職業観を養うとともに、協調性・たくましさ・思いやりのある心豊かな人間性や社会性を育み、次世代を担う地域のリーダーとしての資質を養う。	小学4年～6年	8月	1回
	子ども映画鑑賞と昔遊び体験講座	生涯学習センターを会場にして映画会を開催、映像教材を上映。また、普段体験できない昔遊びに触れる機会を設け情操教育を図るとともに、生涯学習センター利用促進につなげていく。 【昔遊びを導入】	小学1年～3年	7月	1回
	成人教育				
	北洲塾	環境・健康・地域・生活などについて学び、知識を深め各自の役割について認識するとともに、地域社会への参加の輪を広めながら学んだ知識等を家庭や地域に生かしていく。	一般成人	5月～11月	10回
	市民運営講座「ランチでコミュニケーション」★	簡単、おしゃれ料理を作り食べることを通して、コミュニケーション能力を養う。	第1回:乳幼児を持つママ 第2回:一般成人 第3回:未定	10月～12月	3回
	聴いて読む名作PART5	文学作品を講師の朗読で鑑賞し、作品をより深く味わうとともに、心豊かな人生につながるような新たな感じ方・捉え方を学ぶ。	一般成人	10月～11月	3回
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育				
	新・家族応援講座	乳幼児の家庭の教育の在り方について、専門的知識を有する講師の指導を受けながら学ぶ。主として子供の発達課題と生活経験、小学校入学前までに家庭で行わなければならない養育や教育について学ぶ。 【託児の充実】	未就学児を持つ親(父母単独参加可)	6月～7月	5回
	親子でチャレンジ	親子で行うゲームや料理を通して主体的に行動する力を育む。また、参加者同士のふれあい・親子の絆を深める。	小学1年～3年と親	7月～8月	3回
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供				
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談・地域支援				
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	全市民	通年	随時
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進				
	地域を学ぶ「宝木・細谷・戸祭地区のあゆみを知ろう」	生活する最も身近な地域の歴史、地理、自然、文化等の魅力を学び、地域の現状を理解するとともに課題を認識し、その地域課題に対して何らかの一步を踏み出せるきっかけとする。 【講座周知の強化】	一般成人	9月～11月	4回
	北生涯学習センター文化祭	北生涯学習センターを拠点に活動している団体等の学習成果の発表の場を提供する。	北生涯学習センター利用団体及び一般市民	9月	1回
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日

平成27年度 平石生涯学習センター事業計画(案)

基本方針
<p>まちづくり協議会をはじめとする地域の方々と連携し、様々な体験や子どもから高齢者に至るまでの幅広い世代間の交流を通して、ハード・ソフト両面における地域資源の再発見、地域活動への関心の喚起、リーダーとなるべき地域人材の育成などにつなげていく。 さらに、保健福祉の拠点地区としての利点を活かし、まちづくりと保健福祉の2つの側面を融合した地域における子育て支援事業などを、石井・陽東地区までも含めて展開していく。</p>

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	少年ふるさと教室	様々な体験活動を通して、仲間との関わりを深め、生きる力を育むとともに、地域資源の発見や異世代との交流を通して、リーダーとしての資質向上を図る。 【区内を対象のため、児童数が少なく参加者の確保が難しいため講座回数を減少】	区内の小学生	7月～11月	2回	
	成人教育					
	高齢者「友遊教室」	高齢者にふさわしい講話、趣味や教養を身につけるための学習、異世代間交流などの機会を創出する。 【ニーズにあった講座内容の検討】	区内に居住する60歳以上の成人	5月～2月	9回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	親子の広場「はぐはぐ」	子育て中の親とその子どもを対象に「つどいの場」を週1回開催、サポーターが話し相手になる。月1回子育て支援事業を実施する。	区内の乳幼児とその親	毎週	40回	
	親子ふれあい講座	連続した講座を開催することにより、母親相互の交流を図るとともに、親子が一緒に遊びや体操を行なうことで幼児期に必要な親子の関わり方を学ぶ。	区内の乳幼児とその親	2月～3月	3回	
	家庭教育セミナー	成長著しい小学生の子を持つ親を対象として、子どもの「生きる力」を育むための知識や技術を身につける。	区内小学生の親、親子	6月～10月	3回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。		通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	大人の教養講座	地域の人材育成は、重要な課題のひとつである。趣味や教養を学ぶ中から人との交流や、これまで培った知識や経験を生かしながら、地域で生きいきと過ごす地域デビューのきっかけとする。	区内に居住する成人	6月～7月	3回	
	高齢者指導者研修会	地域リーダーとしての資質の向上や後進の指導者育成を行う。	区内の高齢者	5月	1回	
	女性指導者研修会	地域リーダーとしての資質の向上やまちづくり活動の推進を図る。	区内の女性	6月	1回	
	平石地区文化祭	小学生の作品展示、及び平石生涯学習センター利用団体による学習成果の発表。また、参加することにより、地域住民との連帯意識高揚を図る。	平石生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成27年度 清原生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

少子高齢化や核家族化の進行などにより、住民のコミュニティ意識や連帯感の希薄化など、人づくりやまちづくりにおける課題が顕在化し、それらに対応した学習機会の提供が求められる。
 清原地区においても、テクノポリスの開発が進み、若年層を中心に他都市からの転入者が増加していることから、子育て支援や地域との絆づくりを迅速かつ的確・着実に推進する必要がある。
 また一方では、既存団地などの住民の高齢化も進んでいることから、地域の特性や各世代における住民の学習ニーズを的確に把握し、地域団体や地元大学等との連携など地区内の社会資源を活用して、家庭や地域の教育力の向上、地域課題の解決に資する事業の充実を図る。

事業名に★が付いているものは平成27年度新規事業

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	地域体験キャンプ★	青少年育成協議会、地域学校園協議会、センター共催による実行委員会を組織し、地区内の青少年育成に関わる指導の横断的な連携により事業を実施する。 参加者は、キャンプを体験することで、年齢・学区を越えた仲間との出会い、地域の大人との出会い、地域にある資源への気づきなどを通じて、我がまち「清原」を体感し、「郷土愛」、「仲間の大切さ」や「出来る自分」を認識することで、子どもたちのチャレンジ精神や郷土に対する誇りと愛着を育む。	地域内小学生	8月	1回	
	自然体験遊び塾	自然の中での体験活動を通して、自然の素晴らしさ、命の大切さを学ぶとともに、仲間づくりや親子のふれあいを深める。	地区内の小学生とその保護者	7月～2月	4回	
	企業体験教室	小学生を対象に清原工業団地の企業と連携した工場見学会等を実施し、「日本のものづくり」の偉大さを感じてもらうとともに、日本を代表する企業が地域にあることの“誇り”を持つことで地域の将来を担う子どもの地域愛を育て、地域づくりの推進につなげる。 【講座回数の増加】	地域内小学生	8月	1回	
	成人教育					
	出前講座	地域住民の多様な学習ニーズや地域課題解決のための学習機会を提供することにより、地域づくりに対する関心や参加意識の向上を図る。	地区内住民	随時	8回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	ふれあい子育て広場	保護者の家庭における教育力の向上を図るため、子育てについての知識や技術を身につけ、親子のスキンシップを深めることにより、生き生きとした親子関係を育み、また、交流する親同士の子育てネットワーク作りの推進を図る。	0歳～未就学児と保護者	6月～2月	8回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどに取り組みながら、相談者のニーズに応じた学習活動を実施する。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。		通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	地域リーダー研修会	地域のまちづくり活動を推進するため、地域活動や課題解決のための知識・情報を提供することにより、地域リーダーの資質向上を図る。	清原地区内の指導者 自治会長、自治公民館長、地域まちづくり組織の役員等	2月	1回	
	青少年教育・育成指導者講座	子どもを抱える若年単世帯の増加に対応するため、地域で青少年の教育及び育成に携わっている住民を対象に、地域ぐるみで子どもを育てる意識を醸成し、指導者の資質を向上させるとともに、地域を構成する各団体が、より一層の連携・協力を図り、地域づくりを推進する。	地域内青少年育成関係者	7月	2回	
	清原地区文化祭	清原生涯学習センターの利用団体が、日ごろの成果を発表することにより、文化活動の向上と生涯学習を推進する機会とする。	清原生涯学習センター 利用団体	10月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになることとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成27年度 横川生涯学習センター事業計画(案)

基本方針	
<p>横川地区は、地区の中心部が農村地域、周辺部(東部・西部)が住宅地域となっている。また、市中心部にも比較的近いことから、近年は人口の増加が著しく、特に「新住民」といわれる若年層(20～39歳)の割合が本市の平均と比べ高くなっている。このような状況を踏まえ、平成27年度においては、以下の考え方にに基づき、事業を展開していく。</p>	
<p>1 地域の魅力を発信する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「新住民」といわれる若年層が増加している状況を踏まえ、横川地区について学ぶ講座を実施し、住民間の連帯感や郷土愛の醸成に資する。 <p>2 子育て(家庭・地域の教育力の向上)に関する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの「健やかな体」や「豊かな心」を育むとともに、併せて親が子育ての知識や技術を見に付けるための講座を実施することにより、地域の教育力の向上を図る。 <p>3 超高齢化社会に対応した事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者が、健康で生きがいのある豊かな生活を送ることができるよう、講座を実施する。 <p>4 地域社会を支える人材育成に資する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種地域団体の活動が、自立的に行われるよう、事務処理能力を高める講座を実施し、地域コミュニティ(地域力)の向上に資する。 	

事業名に★が付いているものは平成27年度新規事業

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	夏休みチャレンジ教室	ものづくり体験学習を通し仲間づくりや社会性を身につけ、地域内児童の豊かな情緒を育む。	地区内の小学生	8月	2回	
	成人教育					
	パソコン講座★	地域力向上に向け、高齢者のパソコン初心者を対象に、地域住民の交流を深めながら技術を習得させることで、まちづくりや地域活動の担い手となる人材育成を図る。 【地域課題への対応】	地区内の高齢者	7月～8月	3回	
	高齢者教室(ことぶき塾)	日常生活に関する社会問題や健康維持法、地域の魅力を再発見する館外学習講座などを行うことにより、横川地区の高齢者の健康で豊かな生活を支援する。 【防災に関わる講座について、実技・体験等を取り入れ内容を充実させる】	地区内の高齢者	6月～1月	7回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	子育て広場	乳幼児期の大切な時期に親子のスキンシップを図るとともに、ボール遊びやリズム体操、レクリエーションを通して、体力・情緒を豊かに育むとともに、地域の同じ子育て時期の仲間ができることで、子育ての支援を図る。 【新たに体操教室の開催】	地区内の幼児と保護者	6月～9月	6回	
	親子で絵本とわらべうた	乳幼児期における家庭内での読み聞かせは、子どもの読書習慣に大きく影響する。読み聞かせの手法や本選びを学び、わらべうたによる手遊び・歌遊びで子どもとのスキンシップを図るとともに、親同士の交流も支援する。	地区内の乳幼児と保護者	6月～7月	3回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	全市民	通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	まるごと横川	地域学講座として地元横川の魅力を紹介するとともに、地域の課題についても検討することで、地域に対する理解や愛着を深め、地域づくりに対する意識の醸成を図る。 【地域カルテ及び地域ビジョンの策定支援】	地域ビジョン検討部会委員及び地区内の一般成人	6月～8月	3回	
	横川ふれあいまつり(文化祭・農業祭)	横川生涯学習センター利用団体や地区内の小中学校及び各種団体が一体となり、特色ある地域文化の向上、農業の振興、生涯学習の推進、主体的な地域づくりの推進、地域住民の連帯意識の高揚を図る。	地区内の小中学生、横川生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回	
	成人式	新成人が地域のひととともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成27年度 瑞穂野生涯学習センター事業計画(案)

基本方針	
<p>瑞穂野地区においては、まちづくり協議会を組織する各種団体が中心となり活発な活動が展開されている。また、新たな団地が形成されたことで若い世代の人口増加により、地域の発展が期待される。</p> <p>しかしながら、少子高齢化社会を反映して従来からの住民の高齢化や地域コミュニティの希薄化なども顕在化し、人間生活の核である家庭の重要性が一層高まってきた。</p> <p>こうしたことから、幼児から高齢者までの幅広い世代を対象に、地域住民が健康で生き生きとした生活ができるよう、学んだ結果を地域活動に結びつくきっかけになるような事業の充実と地域課題解決に向けた講座を展開する。</p>	

重点項目	事業区分	事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育				
	少年ふるさと教室	体験学習を通し、地域の連帯感、郷土愛の育み、リーダー養成を図る。	小学生	5月～2月	3回
	成人教育				
	自分発見講座	新しい自分に気づき、自身を磨きながら仲間づくりをし、地域デビューのきっかけをつくる。	一般成人及び高齢者	7月～10月	4回
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育				
	なかよし親子の広場	幼児期の成長に必要な親子遊びを体験し、子育てに必要な知識の習得と子育ての不安を解消し、地域の子育て支援機能の充実を図る。 【募集方法の変更】	2～3歳児と保護者	6月	4回
	親子チャレンジ教室	家庭で子どものしつけや教育を行うために必要な考え方や育て方について、専門家や地域のボランティアによる指導を受け学習の場とする。 親子でいろいろなことにチャレンジしながら、受講生同士の交流を通して、気軽に話し合える場を設け子育ての一助とする。 【講座周知の強化】	小学生と保護者	7月～12月	5回
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供				
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談・地域支援				
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。		通年	随時
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進				
	文化団体指導者研修	地域の実情に即応した視察を実施し、各種団体の活動を活性化させ、仲間作りや相互交流と情報交換とを併せて地域づくりのリーダーとしての向上を図る。	地区内各種団体	9月	1回
	【みずほのフェスティバル】瑞穂野生涯学習センター文化祭(同時開催:農業祭・福祉まつり)	センター利用団体の学習成果の発表、小中学生の作品展示及び地域住民の連帯意識の高揚を図る。	地区内一般成人・センター利用団体	11月	1回
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになることと、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日

平成27年度 城山生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

「うつつのみや地域教育プラン」における基本理念の実現のために、個人の興味や関心による学習活動への支援を継続しつつ、平成27年度生涯学習センター事業運営の考え方にに基づき、人間力の向上、家庭・地域の教育力の向上、地域社会を支える人材育成につながる講座・事業に取り組む。

重点項目	事業区分	事業の概要				
		事業名	内容	対象	時期	回数
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	親子でにこにこクッキング	命の源である食に対する興味や健康への関心を高め、親子の絆を深めるため料理実習を行う。また、地場産の食材を活用することにより、地域への関心を喚起し、季節を感じる豊かな心を育む。 【屋外料理体験を設け、異年齢との交流ならびに受講者同士の協力体験を促進する】	小学生及びその保護者	7月・9月・11月	3回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	子育てママのいきいきセミナー	子育てする母親が、家庭において必要とする子育て環境や教育に関する知識・技術を学ぶ講座を実施し、講座における受講者同士の交流を設けて、子を持つ親同士のネットワーク作りを促進する。 【社会的問題である子どものいじめについての講座を設け、いじめへの認識を深める】	小中学生の保護者	6月～11月	4回	
	ともそだち広場	子育ての知識や技術を学び、家庭教育力の向上や健全な子育て、親同士のネットワークの構築のため、季節あそびやしつけ、リミックスの講座などを行い、親子の育ちを支援する。 【受講者のアンケート結果に基づき、リミックス等のカラダあそびの充実化を図る。また、講座を通して感性やリズム感ならびに運動能力の機能を高める】	概ね3歳児以下の乳幼児とその保護者	月1回	12回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。		通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	ヒト・マチづくり講座	地域におけるまちづくりの課題を抽出し、解決の糸口となるようなきっかけづくりを行う。また、実践的な活動を通して、総体的にまちづくり意識の高揚を図る。	地区内の成人	6・11月	2回	
	地域学講座	地域に目を向け、地域のもつ魅力や課題に気づききっかけづくりを行い、郷土愛の醸成、住民意識の醸成を図る。	地区内の成人	7月～9月	3回	
	城山生涯学習センター文化祭	地域住民の自主性と創意によるコミュニティ活動を促進し、特色ある地域文化の向上発展と生涯学習の推進、地域住民の連帯意識の高揚を図る。	城山生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成27年度 国本生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

「平成27年度生涯学習センター事業運営の考え方」に基づき、主に地域人材と地域資源を活かして、「地域の人材づくり」と「絆づくり」を目的とした事業に取り組む。
 ア 社会変化や地域課題に即応できる人間力の向上と、地区づくりに資する事業の充実。
 イ 地域の人材と資源を活用し、市民ニーズに対応した事業の実施。
 ウ 親子や地域の人同士の絆を深めながら、仲間づくりなど参加交流機会を図る事業の実施。

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	くにもとyou遊club	地域人材が講師を努め、地域の隠れた資源を活用した体験学習(遊び)を通して、親子の絆を深め合い、地域の魅力の再発見につなげるとともに、講師等の人材のまちづくり事業への登用・活用を図る。 【地域学に関する内容の充実】	地区内在住の児童及び保護者	8月, 12月	2回	
	成人教育					
	びびっと!レディース教室	女性として、より生き生きと(ビビッド)輝き、健康で豊かな生活を営むため、自己を磨き、新しい自分を発見し、まちづくり事業への参加、活用など新たな行動に繋げるきっかけを提供する。	地区内在住の一般成人女性	10月~1月	4回	
	生き生き健康教室	「心身の健康」をテーマに、いつまでも元気で若々しく生き生きとした生活を営むために、自分自身の健康を客観的に見つめながら、必要な知識を身につける。 また、参加者同士のふれあいの機会を提供することで、地域の交流の輪を広げる。	地区内在住の一般成人	6月~7月	5回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	親子ワクワク教室	親子で様々な体験活動を通して、子どもとふれあい絆を深めるとともに、親として子どもの心の成長や子育てに役立つ知識や技術を学習することで、家庭内での子どもに対する教育力の向上や人間形成に役立てる。	地区内在住の未就園児とその保護者	6月~12月	7回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。		通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	10倍楽しむ国本塾	地域人材を講師に、地域の貴重な歴史・文化を現地に出かけ、触れることで10倍楽しめるように紹介しながら、地域情報の共有を図り、地域再発見と地域課題を考える機会を提供する。また、まちづくり事業への参画意識の醸成も併せて目指す。	地区内在住の一般成人	2月頃	3回	
	国本生涯学習センター文化祭	センター利用団体の学習成果の発表の場を提供することで、文化活動の向上と生涯学習を推進する。	国本生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成27年度 富屋生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

富屋地区においては、まちづくり連絡協議会を核とした地域主体の事業展開がなされており、今後も、「住民主体のまちづくり」を推進していくための人材育成が、一層求められている。
 こうしたことから、平成27年度においても、住民自らが地域に目を向け、地域の持つ魅力や課題に気づく契機とするための地域学講座への参画を通して、地域社会を支える「人づくり」を推進するため、生涯学習事業の充実に努める。
 また、当センターが保健福祉の拠点であるという特徴を活かし、まちづくり支援グループと保健福祉グループが連携を図り、特色ある事業を展開していく。

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	少年ふるさと教室	子どもたちの自主活動を促進させるとともに、お互いの親睦を図り、団体活動を通して責任と協力の大切さを体得させ、併せて伝統文化や自然に関する学習機会を提供し、健全育成に資する。	富屋小学校児童等	7月～1月	7回	
	考える力アップ講座	新しい面白さを発見できる実験やものづくりを通して、子どもたちが自ら考え、身の回りにあふれる科学に対する好奇心を高める。 【講座回数の見直し】	富屋小学校児童等	6月～11月	2回	
	成人教育					
	高齢者教室	高齢者相互の親睦とふれあいを広め、様々な課題に取り組むことにより教養を高める。 【講座回数の見直し】	地区内の高齢者	6月～2月	3回	
	健康づくりハイキング	ハイキングを通じて健康増進と地域住民の交流を図る。	地区在住者	5月	1回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	親子ふれあい教室「富屋ママたち広場」	乳幼児とその保護者を対象に、遊びや体験を通して、親子のふれあいを深めるとともに、親同士のネットワークを促進し、家庭・地域における子育て環境の支援を図る。	地区内の就園前の乳幼児とその保護者	6月～12月	6回	
	ゆるりん子育て親育ち講座	就学前の子どもを持つ保護者が、子育ての悩みに関するグループワークなど子育てに関する情報交換を行なうことを通して、自分に合った子育てを考える機会を持つことを体験し、親同士のネットワーク作りを促進し、家庭や地域における教育力の向上を図るきっかけとする。	就学前の子どもを持つ保護者	6月～7月	3回	
	家庭教育学級	家庭における子どもの教育のために必要な考え方や育て方についての知識や技術を学習する。	地区内の児童保護者と関心のある成人	未定	3回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。		通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	地域学講座	「住民主体のまちづくり」をさらに推進するため、地域住民が専門家の講義やグループワークを通して、自分の住む地域の特徴を理解し、地域の魅力や課題に気づくとともに、中長期的な地域のあるべき姿を考える契機とする。	地区内の成人	未定	2回	
	とみや女性学	富屋地区の女性への教養、学習の場の提供を通し、地域のネットワークを広げるとともに、富屋地区のブランドを発掘、発信していくリーダー的な人材を養成し、女性の力で地域力アップを図る。 【講座回数の見直し】	地区内の女性	4月～12月	5回	
	とみやふるさとまつり(センター文化祭)	地域文化の発展向上と地域住民の連帯意識の高揚を図る。	富屋生涯学習センター利用団体及び地域住民	11月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成27年度 豊郷生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

豊郷地区においては、地域まちづくり協議会の組織である各種団体が主体となり地域活動が活発に展開されている。しかし、地域住民のコミュニティ意識や連帯感の希薄化、少子高齢や都市化・核家族化の進行による家庭・地域の教育力の低下など、様々な課題も生じている。このようなことから、地域の住民が郷土愛を持ち地域コミュニティの構築に結びつくような事業を推進するため、幼児から高齢者までの幅広い世代を対象に、学ぶことの喜びや仲間づくり・生きがいをづくりに繋がる講座を実施し、人間力の向上や家庭の教育力の向上など、地域社会を支える人づくり、学んだ成果を地域活動に活かせる地域づくりに結びつくような事業を展開する。

事業名に★が付いているものは平成27年度新規事業

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	わくわく体験教室	子どもの頃の体験や多くの人との出会いが、生きる力を育み人間力の向上を培うことから、学校、学年、学級を越えた仲間との交流や、生活体験・社会体験を通して自ら考え行動できる青少年の育成を図る。	地区内小学校3～5年生	5月～11月	6回	
	成人教育					
	とよさと元気塾	情報化・国際化・少子高齢化と社会環境の変化の加速度が増している中で、高齢者が変化に適応し、心豊かに生活できるよう生活に役に立つための知識や技能を身につけるとともに、健康づくり生きがいをづくりに支援する。	地区内在住60歳以上の市民	5月～11月	6回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	子育て広場	子育ての学習やレクリエーションを通して、親子のふれあいを深め、生き生きとした親子関係を育むとともに、保護者同士の情報交換の場を提供し、子育て中の親の仲間づくりを図る。	就学前の幼児と保護者	5月～12月	7回	
	親育ち講座	家庭を取り巻く社会情勢が変化するなか、子育てへの自信喪失や不安感を解消することにより、家庭における親の教育力の向上を図る。	1～3歳の子を持つ保護者	9月～11月	3回	
	イクメン応援講座★	父親の育児参加を促し、父母共通した子育ての知識や技術を身につけるとともに、母親がリフレッシュし心の安定を図れる機会を提供する。	1～3歳の子を持つ両親	9月～10月	2回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。		通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	まほろば探検塾	地域の歴史や文化を学ぶことにより、地域の持つ魅力や課題に気づき、それを活かした地域の活動や課題解決につなげるとともに、学びを通じた仲間づくりを目指す。 【まちづくりに生かすためのプログラムを取り入れる】	地区内在住の市民	6月～11月	5回	
	豊郷まつり(センター文化祭)	センター利用団体の学習成果の発表	豊郷生涯学習センター利用団体	11月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成27年度 篠井生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

篠井地区は、豊かな自然に恵まれ古くから世代間の交流を大切にし、歴史と伝統に守られてきた地域です。また、篠井ニュータウンの新たな人も加わり、まちづくりの活動を通じて人と人の輪が広まってきました。
 学びを通して豊かな人間性を育み地域教育の向上を図るため、地域再発見など環境や地域素材を学ぶ体験的な事業に取り組むなど一層講座内容を充実させ、一人ひとりの暮らしの中に活気ある「元気で魅力ある篠井」を目指します。
 さらに、学習の成果を地域づくりに活かし結びつけ、地域コミュニティの強化を図ります。

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	少年大空教室 (ホップ・ステップ・しのいっこ)	郷土の伝承、文化、自然に関する学習活動や心身の成長を促し、郷土愛の醸成を図る。 【講座周知の強化】	篠井小在籍児童	8月～2月	7回	
	成人教育					
	輝き人生教室 (高齢者教室)	余暇の有効活用、健康の維持増進、世代間交流を通して健康で生き甲斐のある充実感溢れる生活を送る力を身につける。	地区内高齢者	6月～2月	10回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	shinoinスマイルファミリースクール	家庭において子どもの教育を行うために、考え方や育て方について必要な知識や技術を身に付け、親子ともに参加できる体験学習を通し親子のふれあいの場を提供する。	地区内小学生とその保護者	7月～11月	4回	
	ワクワク子育て仲間づくり	親子の絆や愛情を深め、心身の健康を育むとともに受講生の交流を促進し、教育機関との連携を図りながら親力の向上に繋げる。 【講座周知の強化】	0歳～未就学児	6月～10月	5回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。		通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	地域力アップ教室	地域がよりいっそう成長できる元気になるきっかけづくりとして、地域内にある豊かな資源を、地域住民が認識・学習しまちづくりに活かせる人材を育成する。 【①地域課題の発見と解決、②リーダーの養成と発掘、③地域づくりの意識の醸成等についてより考慮した内容とする】	一般成人	7月～11月	5回	
	篠井生涯学習センター文化祭	センター利用団体の学習成果の発表と団体間の相互交流を図る。	篠井生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成27年度 姿川生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

当地区は、「将来ビジョン」に掲げた将来像(方向性)を実現するため、地域が抱えるさまざまな課題への取り組みを地域と行政が協働して実現する必要がある。そこで、身近にまちづくりを感じてもらおう内容の講座や地域の人材を多く活用する講座を開講し、地域まちづくりへの関心や参加意識を高めるとともに、地域力の向上も図っていく。

事業名に★が付いているものは平成27年度新規事業

重点項目	事業区分	事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育				
	姿川ふるさと教室	郷土の伝承・文化自然に関する学習活動や生活向上に関する実践的活動を通し、ふるさとを見直し、地域連帯感や郷土愛の精神を深め、子どもたちの健全育成を図る。また、学んだことを地域へ情報発信する役目も担えるよう地域ジュニアリーダーとしての養成を図る。 【講座回数・内容の見直し】	地区内の小学4年生	7月～10月	5回
	成人教育				
	シニア倶楽部	知識の習得、趣味、レクリエーション等を通して、高齢者がその年齢にふさわしい社会的能力を高めるとともに、受講生同士のコミュニケーションを図ることを目的とする。また、地域内の社会資源を活用し、まちづくりの意識醸成を図るための事業展開を図り、それを通して、まちづくり活動のきっかけづくりの場を提供する。	地区内60歳以上の男女	10月～11月	5回
	姿川歴史教室	地区内の遺跡や文化財マップなどを取り入れた「姿川さんぽ」を活用し、「姿川地区の歴史教室」を開催する。地区内の歴史・文化を知ることにより地域の文化活動をPR、文化を創造する風土づくりや文化活動への動機づけを行う。	地区内一般成人	8月	1回
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育				
	子育て広場★	子育ての学習やレクリエーションを通じて子ども同士、親同士の交流を深める。保健師・保育士との連携も深め、内容の充実を図る。	地区内の未就学児とその保護者	5月～7月	3回
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供				
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談・地域支援				
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。		通年	随時
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進				
	男の料理教室	身近なところで活躍されている方を講師に招き、「地域活動をはじめたい」「セカンドライフを充実させたい」「自分の住む地域と関りたい」と考えている方々に、“地域デビュー”の契機となる事業とすることを目的とする。	地区内一般成人	10月～1月	3回
	姿川地区文化祭	特色ある地域文化の向上発展並びに生涯学習の推進、地域による主体的な地域づくりの推進、及び地域住民の連帯意識の高揚を図る。	地区内一般市民及び姿川生涯学習センター利用団体	11月	1回
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日

平成27年度 雀宮生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

少子高齢化や都市部での核家族化の進行により、家庭の教育力や、防犯、地域福祉など、地域社会やまちづくりにおいて、新たな課題が生じている。また、市民が持つ豊富な知識や経験をより良い地域社会の創造につなげていくため、市民一人ひとりの学習成果が生きる生涯学習活動を促進することが重要となっている。

こうしたことから、幅広い市民の学ぶことへの意欲に応え、誰もが自己実現に向けた取り組みができるよう、生涯にわたる学習活動を促進し、学びを通して豊かな人間性を育むとともに、子どもの育ちや地域社会を支える「人づくり」を進めていく。

特に「NCC形成」や「雀宮地域ビジョン」を実現するため、まちづくりや生涯学習活動等へなかなか参加できなかった現役世代(20代～50代)を対象に、地域を担う人材の育成や継続的なまちづくり活動につなげていけるような学習機会の提供を重点的に実施する。

事業名に★が付いているものは平成27年度新規事業

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	青少年セミナー	自然に親しむ活動やものづくり活動を通して、なかまづくりや班編成による役割分担を決めることで、連帯感や責任感を養い、次世代を担うリーダーシップ精神を育む。	雀宮地区内の小学4～6年生	7月～10月	3回	
	地域わくわく子ども塾	他の地域にはない雀宮地区ならではの施設(宇都宮工業高等学校・陸上自衛隊宇都宮駐屯地)と連携し、ここでしかできない体験学習やものづくりなどを通じ、地域とともに、地域に誇りをもち地域を担う人材の育成を図る。 ・宇都宮工業高等学校 ・自衛隊宇都宮駐屯地 【従来事業「ものづくりスペシャル」を名称変更し、ものづくりだけに留まらず体験活動や地域学に関することなど幅広いメニューで実施する】	雀宮地区内の小学4～6年生	7月, 12月	2回	
	成人教育					
	ひまわり学級	豊かな経験を引き続き社会に活かし、さらに新しい知識や趣味を会得することで、健康で生きがいのある豊かな人生を送るために必要な学習をする。 【「ひまわり学級」と一般成人対象の「さわやかライフセミナー」の内容や参加者の年齢層が類似していることから、「さわやかライフセミナー」を廃止統合し、内容充実を図る】	雀宮地区内の60歳以上の方	6月～10月	6回	
	ライフアップセミナー★	もっと学びたい、もっと知りたい現役世代(20歳～50歳代)の住民を対象に、現代的な課題などを興味や関心を持ちながら学習できるような場を提供し、新たなライフスタイルを送るきっかけづくりやさらには学習を通じた新たな学びを促す機会とする。	雀宮地区内の一般成人(特に20代～50代)	7月, 2月	2回	
	雀宮の歴史を学ぶ	歴史をとらえて地域の魅力や課題を発見するとともに、参加者の交流を深めることで、まちづくり推進に向けた取組みのきっかけとする。また、地域のイベント時に併せてフィールドワークを実施することで対象範囲を拡大していく。	雀宮地区内の一般成人	6月, 11月	2回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	親子ふれあい広場	少子化社会に対応し、家庭における子どもの教育を行うために必要な考え方や育て方についての知識や技術を身につけ、「親子の絆」を育むとともに、家庭教育力の向上を図る。 【全6回のうち1回、家庭教育支援講座を組込む】	雀宮地区内の未就学児とその保護者	6月～12月	6回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。		通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	まちづくりワークショップ★	「NCC形成」や「雀宮地域ビジョン」の実現に向け、現役世代(20歳～50歳代)を対象に自分の住む地域の魅力や課題に気づき、学ぶ機会を提供し、人材育成や仲間づくり・絆づくりを促すと同時に、まちづくり活動に参加する契機とする。	雀宮地区内の一般成人	9月	1回	
	雀宮地域文化祭・収穫祭	「ふるさと雀宮」の特色ある地域文化の向上発展と豊かな農産物の収穫を祝い、地域の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	雀宮地区内一般市民と雀宮生涯学習センター利用団体	11月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成27年度 上河内生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

激しく変化する社会の中で、市民一人ひとりが心豊かに生活できるよう、学ぶことの喜びや仲間づくりにつながる講座を実施するとともに、人づくりの基本となる家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実に努める。
また、高齢社会における課題や健康など身近なテーマを取り上げ、新たな受講者の発掘に努める。

- (1) 子育て世代を中心とした家庭教育事業の充実
- (2) 心豊かに生きるための教養講座の充実
- (3) 地域住民の学習ニーズに対応した成人教育の充実

事業名に★が付いているものは平成27年度新規事業

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	子どもチャレンジ教室(新聞塾 ★)	テーマを決めて記事を読みスクラップすることで、新聞を読むきっかけとし、さらに新しい興味関心に繋げる。	小学生	7月～8月	各1回	
	子どもチャレンジ教室(科学工作 ★)	「ものづくり」とおして科学の楽しさを体験し、創造性を養い、新たな発見や興味関心に繋げる。				
	子どもチャレンジ教室(ダンボールクラフト ★)	ダンボールクラフトとおして、もの作りの楽しさを体験することで、創造性を養い、さらに新たな興味、関心に繋げる。				
	成人教育					
	ライフアップセミナーinかみかわち	「介護」や「異常気象」、「地域の魅力発見、発信」など時宜を得たテーマや生活上の課題について学習することにより、知識・教養を身に付け実生活に役立てる。	一般成人	7月～12月	8回	
	コミュニケーション入門～世界の国からこんにちは！～★	日本でも行われるようになってきたハロウィンなどの行事や外国料理について宇都宮市在住の外国人による紹介とおし、その本当の意味や習慣、考え方の違いを学ぶ。	一般成人	10月～12月	3回	
	古典に学ぶ～「雨月物語」が伝えるメッセージ～★	「雨月物語」の購読とおし、現代にも通じる様々な問題について作者上田秋成のメッセージを読み解く。	一般成人	5月～7月	5回	
	人生サポート講座★～円熟期を豊かに～	仕事や子育てなどの時期を経た世代が、同世代の人々の積極的な活動事例や自身の健康保持について学び、円熟期をより充実させるためのヒントとする。	一般成人	5月～7月	6回	
	スマートフォンって何？★	スマートフォンの初心者やこれから始めようとしている人を対象に、基礎的な使い方や便利な機能などについて学ぶ。	一般成人	6月	1回	
	ふれあいパソコン教室(初めてのパソコン)	パソコンの基本的な操作をWord, Excelを通して学ぶ。		9月～10月	4回 ×2講座	
	ふれあいパソコン教室(写真を取り込む)	デジタルカメラの画像をパソコンに取り込み、編集しアルバムを作るまでを学ぶ。		11月	4回	
	ほほえみ塾出前講座	地域住民の多様な学習ニーズに応え、地域の公民館等を会場に出前講座を実施し、生きがいづくりや仲間づくりを支援する。	一般成人	未定	随時	
市民運営講座	生涯学習コーディネーターが地域の希望や時宜を得たテーマにより講座を企画運営する。	一般成人	未定	未定		
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	子育て広場(前期)	子育て中の親子が、体操やダンス、ヨガなどを通して触れ合うことで絆を深めるとともに、受講生同士が情報を交換し交流を図る。	就学前の乳幼児と保護者	5月～7月	5回	
	子育て広場(後期)	【年度内に就園年齢に達し、最後まで受講できない事例があったことから、より多くの希望者が受講できるよう前期、後期の2回に分けて実施することとした】		10月～11月	4回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を積極的に収集、提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者の様々なニーズに応じて情報提供や助言をするなど、学習活動を具体的に支援する。魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行う。		通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	上河内地域文化祭□	地域の幼稚園、保育園、小中学校の児童生徒及び生涯学習センター利用団体の作品を一堂に展示し、またセンター利用団体はじめ地域の方々が日ごろの学習成果をステージ発表することにより、地域文化の向上と生涯学習推進の機会とする。	上河内生涯学習センター利用団体及び一般市民	10月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業とする。	新成人	1月	1日	

平成27年度 河内生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

河内地区は農村部と都市部が混在する地域であり、従前からの住民の高齢化や少子化に伴う人口減少社会の到来などにより、家庭や地域の教育力の低下や地域コミュニティ意識の希薄化など社会環境が大きく変化してきている。
 このようなことから、身近な生涯学習の拠点として住民の学習活動を支援するとともに地域に目を向け、地域の魅力や課題に気づききっかけとなるような事業や人間力の向上、家庭・地域の教育力の向上に資する講座など、幼児から高齢者まで幅広い世代を対象とした事業に取り組む。

事業名に★が付いているものは平成27年度新規事業

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	少女のオモシロ夏休み	小学校高学年の児童を対象に、充実した夏休みを計画的に生活させることを目的に講座を開講する。	小学校4～6年生	8月	4日	
	こども国際理解教室	栃木県に在住する外国人(留学生など)と接し、その国の様子(言葉, 服装, 食べ物等)についての話やゲーム, おやつ作り等の体験的活動をとおして、国際理解・協力の大切さを知るきっかけ作りをする。	小学校5・6年生	7月	4日	
	成人教育					
	ふれあい学級	高齢者がお互いの連帯感を深め、学びあい励ましあって生き甲斐のある人生を送ることを目的とする。	60歳以上	5月～2月	10回	
	かがやきセミナー	健康で豊かな生活をおくるため、社会の一般的な知識を学ぶとともに郷土の歴史を探求し、郷土愛を深める。	20歳以上	5月～2月	10回	
	美と健康きらめき講座	自身の健康・生活・言葉・マナーなど、さまざまな分野で女性がステキに輝ける知識, 教養を, 実体験を交えながら習得する。	20歳以上の女性	6月～7月 10月～12月	前:3回 後:3回	
	男の料理入門講座	健康を維持するための家庭料理や家族団らんのもてる料理づくりを目的とする。	20歳以上の男性	5月～6月 11月～12月	I:3回 II:3回	
	市民運営講座「こころの体操講座」	生涯学習コーディネーターの企画運営講座	20歳以上	6月～8月 未定	前:3回 後:未定	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	親子チャレンジ教室	親子参加型の遊びやスポーツなど様々な体験をとおして、親子の絆を深め、参加者相互の意見交換や子育てに関する講話等を聞くことにより、家庭教育のあり方を学ぶ。	小学校1～6年生とその保護者	5月～7月 8月～10月 11月～1月	I:4回 II:4回 III:4回	
	子育て広場	「こころ・からだ・健やか」をテーマに、季節の行事やレクリエーション等をとおして、親子のスキンシップを図り、親が乳幼児期の大切さを認識した子育てができるようにする。子育て中の親の仲間づくりにつながるよう、親同士・子同士の交流の場を提供しながら子育ての支援をする。	乳幼児とその保護者	5月～1月	9回	
	ワクワク子育て講座	就学前の幼児を持つ親を対象に、子育てに関する知識と、親子、親同士のコミュニケーションを図ることにより、楽しく子育てができるよう学ぶ。 ※託児あり 【開催期間の見直し】	就学前の幼児を持つ保護者	6月～11月	6回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。		通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	いきいき河内発見講座★	河内の自然や文化等を学ぶことによって、地域の良さを再発見しながら、地域活動に関心をもてるようにする。	小学校1～6年生とその保護者	5月～8月	5回	
	託児ボランティア研修	乳幼児の接し方について研修するとともに、ボランティア活動の意義、託児ボランティア同士の相互理解と親睦、託児業務の共通理解を図っていく。	託児ボランティア登録者及び興味のある方	2月	1回	
	河内地域文化祭	地域の祭典として、幼稚園・小中学校の児童生徒の出展、地区文化協会及び河内生涯学習センター利用団体及び個人の学習成果の発表の場とする。	団体及び一般市民	11月	2日	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	